

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 国語 】 No.【 1 / 2 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
東京書籍 新しい国語	<p>○「知識・技能」の習得に関して、『言葉の広場』『言葉相談室』『情報のとびら』で、日常生活での言葉の使い方を意識した教材が取り入れられている。</p> <p>○「思考・判断力・表現力等」の育成に関して、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の力を育成するための学習活動が、各単元に設定されている。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、各学年の冒頭に『国語の学習の進め方』が記載されており、見通しを持って取り組むことができる。</p>	<p>○[思いやる力]に関連して、「生命の尊厳」について考える『海のいのち』などの教材が各学年に取り上げられている。</p> <p>○[たくましく生きる力]に関連して「情報化」の観点から『情報のとびら』などが取り上げられている。</p> <p>○[社会とかかわる力]に関連して、「環境教育」について自然と人間との関わりについて扱った『永遠のごみ』などが掲載されている。</p>	<p>○他教科との合科的・関連的な指導が図れる題材が選定されている。(2年『かんさつしたことを書こう』6年『社会教育施設へ行こう』等)</p> <p>○言語能力を確実に育成するために、言葉を選び、適切な言語表現について考えるなどの学習活動が『言葉』に設定されている。</p> <p>○情報活用能力の育成について、情報の「収集」「整理」「比較」「発信」などについての学習活動が『情報のとびら』に設定されている。</p> <p>○掲載されている二次元コードから、各単元の『言葉の力』や資料を閲覧することができる。資料には、作者からのメッセージのほか、漢字の練習問題やデジタルノート、タイピング練習といったコンテンツがある。</p>	<p>○各単元の始めに学習の流れが掲載されており、見通しを持って学習を進めるヒントとなる。学習過程は「見通す」「取り組む」「振り返る」とされ、課題解決的な構成になっている。</p> <p>○複式指導への配慮として、第5学年と第6学年で同じ時期に同じ領域の学習を位置付けるように配列されている。</p> <p>○年間の学習への見通しを『言葉の力を集めよう』で、単元の学習への見通しを『学習の流れ』で、それぞれ持てるように構成されている。</p> <p>○第1学年から第4学年までは上下巻の分冊、第5・6学年は1冊の合冊で編集されている。</p>	<p>○巻頭詩、『目次』、『話す・聞く』『書く』『読む』『情報のとびら』『言葉相談室』『言葉』などと、『付録』で構成されている。</p> <p>○『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』『全ての児童の色覚特性に適応するようにデザインしています。』と表記されている。</p>
教育出版 ひろがる言葉 小学国語	<p>○「知識・技能」の習得に関して、学習で使う言葉や日常生活での言葉の使い方を意識した教材『言葉の広場』『言葉の木』『言葉の道具箱』が掲載されている。</p> <p>○「思考・判断力・表現力等」の育成に関して、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の力を育成するための学習活動が、各単元に設定されている。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養については、どのような学びでどのような力をつけていくのか、また、学んだことがどのような場面で生活に生かせるのかを、各学年の冒頭部分に掲載し、「読むこと」の教材の終わりには、関連図書が紹介されている。</p>	<p>○[思いやる力]に関連して、「生命の尊厳」について考える『わすれられないおくりもの』といった教材が各学年に取り上げられている。</p> <p>○[たくましく生きる力]に関連して、「情報化」について学年で段階的に取り上げられており、『アイスが暑いほどおいしい?』などが掲載されている。</p> <p>○[社会とかかわる力]に関連して、「環境教育」について『世界遺産 白神山地からの提言』などが掲載されている。</p>	<p>○他教科との合科的・関連的な指導が図れる題材が選定されている。(2年『かんさつ発見カード』6年『パネルディスカッション-地域の防災』等)</p> <p>○言語能力を確実に育成するために、読点の適切な使い方について考えるなどの学習活動が『言葉の広場』に設定されている。</p> <p>○情報活用能力の育成について、集めた情報をどのように活用するかについて考える学習活動が設定されている。</p> <p>○掲載されている二次元コードから、各単元のワークシート資料や、作者からのメッセージ動画等を閲覧することができる。</p>	<p>○各単元の始めに学習の流れが掲載されており、学習の展開や段階を明示して見通しを持ちやすくしたり、重点化を図って取り立てたりするなど、学習が可視化されている。</p> <p>○全学年、上下巻の分冊で編集されている。</p>	<p>○巻頭文、『目次』、『話す・聞く』『書く』『読む』『言葉の文化』『漢字の広場』『読書の広場』などと、『付録』で構成されている。</p> <p>○『色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。』『見やすさ・読みやすさに配慮したオリジナルフォントを使用しています。』と表記されている。</p> <p>○熟語の形で学習したほうが定着しやすいものは、上位学年の漢字であっても適宜振り仮名を使用し、違和感のある交ぜ書きをできるだけ避けるように配慮されている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 国語 】 No.【 2 / 2 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
光村図書出版 国語 かざぐるま・ともだち たんぼぼ・赤とんぼ わかば・あおぞら かがやき・はばたき 銀河 創造	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得に関して、『言葉のたからばこ』では調べたことを報告するときや、意見や心情を伝えるときに使う言葉を多く掲載している。 ○「思考・判断力・表現力等」の育成に関して、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の力を育成するための学習活動が、各単元に設定されている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、各学年の冒頭に国語の学習の進め方が記載されており、見通しが持ちやすくなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「思いやる力」に関して、「生命の尊厳」について考えさせる教材、『ちいちゃんのかけおくり』などが掲載されている。 ○「たくましく生きる力」に関して、「情報化」について考える、『インターネットでニュースを読もう』や食育、安全などの観点から題材が取り上げられている。 ○「社会とかかわる力」に関して、「環境教育」について扱った、『自然環境を守るために』などが掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○他教科との合科的・関連的な指導が図れる題材が選定されている。(2年『かんさつ名人になろう』6年『平和のとりでを築く』等) ○言語能力を確実に育成するために、言葉と言葉の繋がりについて考えるなどの学習活動が『言葉』に設定されている。 ○情報活用能力の育成について、「話す・聞く」「書く」「読む」と関連した情報を活用する学習活動が『情報』に設定されている。 ○掲載されている二次元コードから、作者からのメッセージ動画や参考ウェブページ、表現の参考作品等を閲覧することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○各単元の始まりにつけたい力と言語活動、学習の流れが掲載されており、見通しを持って学習を進めるヒントとなる。 ○1年下巻以降は複式学級での使用が想定され、前後の学年である程度学習時期を揃えられるように、単元構成上の配慮がされている。 ○第1学年から第4学年までは上下巻の分冊、第5・6学年は1冊の合冊で編集されている。 ○情報のまとまりが認識しやすいように、用語解説や覚えておきたい知識などはマークを付して示されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○巻頭詩、『目次』、『話す・聞く』『書く』『読む』『言葉』『情報』『本は友達』などと、『付録』で構成されている。 ○『全てのページについて、次の観点から、専門家による校閲を行っています。カラーユニバーサルデザイン／特別支援教育／学習のユニバーサルデザイン／人権教育／外国人児童生徒等教育／防災教育』『児童の学習負担を軽減するよう、本文には書き文字と差異の生じない書体を使用しています。』と表記されている。

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 書写 】 No.【 1 / 2 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構成・分量・装丁	表記・表現
東京書籍 新しい書写	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得について、各単元に身につける知識・技能のポイントを示した『書写のかぎ』が掲載されている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成について見出しと記事の内容を考えて新聞を書くなどの学習活動が『生活を広げよう』に設定されている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養について課題設定から生活に広げるまでの学習活動が『書写の学び方』に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○[思いやる力]の「共生」について、他者との関わりを取り入れたお礼の手紙を書くなどの学習活動が『学びをいかそう』に設定されている。 ○[たくましく生きる力]の「コミュニケーション能力」について、お礼の手紙を書く活動など学校内外との人々との交流を図る学習活動が『学びをいかそう』に設定されている。 ○[社会とかかわる力]の「働くことの大切さ」について、地域行事に関する日記や工場見学などについて新聞を書く学習活動が『生活に広げよう』に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的・対話的で深い学びについて、『見つけよう、確かめよう、生かそう、振り返ろう、生活に広げよう』という流れで学習の見通しを示した『書写の学び方』が掲載されている。 ○カリキュラム・マネジメントについて、生活科の観察カードを書くなど、他教科等と関連する学習活動が『生活に広げよう』に設定されている。 ○児童の学習上の困難さへの対応について、折れや払いなどを点や点線などで示した文字や、写真、イラストが掲載されている。 ○伝統や文化に関する教育の充実について、漢字の成り立ちや書き初めの歴史などについて取り上げた『文字といっしょに』が掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が『漢字同士の大きさ』などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。 ○毛筆と硬筆との関連について、第3学年以上では、硬筆で課題を見つけ、毛筆で課題の解決に取り組み、硬筆で振り返る学習活動が『書写の学び方』に掲載されている。 ○学年ごとに1冊で構成されている。また学年ごとのまとめや、はがきや手紙、メッセージカードの書き方などが『学びを生かそう』に掲載されている。既習の漢字や平仮名、片仮名、ローマ字の表が掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています』『全ての児童の色覚特性に適応するようにデザインしています』と表記されている。 ○文章は的確・簡潔で、学年段階に応じて分かりやすい表現とし、表記や表現は統一した基準が設けられている。使用する漢字は、原則として当該学年以下とし、当該学年の漢字には振り仮名がつけられている。
教育出版 小学書写	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得について、各単元に身につける知識・技能のポイントを示した『めあて』が掲載されている。 ○基礎・基本となる知識・技能を習得することで幅広い知識と教養を身につけられるようになっている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成について読み手を意識してポスターを書くなどの学習活動が『レッツ・トライ』に設定されている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、書写で学習したことを学校や日常生活で実際に活用するまでの学習活動が『学習のすすめ方』に設定されている。 ○主体的に取り組み、課題解決に取り組む姿勢を養うことで、解決の糸口を考える姿勢を養える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○[思いやる力]の「共生」について、感謝の気持ちを手紙に書くなどの学習活動が『書いて伝え合おう』に設定されている。 ○[たくましく生きる力]の「コミュニケーション能力」について、毛筆を用いて年賀状を書くなどの学習活動が『書いて伝え合おう』に設定されている。 ○[社会とかかわる力]の「働くことの大切さ」について、町探検でお世話になった方へのパーティーの招待状や、工場の見学先へのお礼状を書く学習活動が『レッツトライ』に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的・対話的で深い学びについて、『見つけよう、確かめよう、生かそう、振り返ろう、生活に広げよう』という流れで学習の見通しを示した『書写の学び方』が掲載されている。 ○カリキュラム・マネジメントについて、理科の実験記録を書くなど、他教科等と関連する学習活動が『レッツ・トライ』に設定されている。 ○児童の学習上の困難さへの対応について、濃淡の墨や朱墨で示された文字に点や矢印などで示した文字や、写真、イラストが掲載されている。 ○伝統や文化に関する教育の充実について、漢字や平仮名の成り立ちや、様々な郷土かるたなどについて取り上げた『文字の世界』が掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が、『文字の大きさ（漢字と平仮名）』などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。 ○毛筆と硬筆との関連について、第3学年以上では、学習の始めに硬筆や毛筆で試し書きをし、学習後にまとめ書きをする学習の流れが『学習の進め方』に掲載されている。 ○学年ごとに1冊にまとめられている。カードや招待状の書き方、メモ・発表資料の作り方、新聞の書き方、年賀状・はがきの書き方などが『書いて伝え合おう』に掲載されている。既習の漢字や平仮名、片仮名、ローマ字の表が掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○『色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています』『見やすさ・読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。』と表記されている。 ○文章表現は平易で簡潔であるとともに、運筆方法が伝わるように、具体的な言葉で示されている。

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 書写 】 No.【 2 / 2 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
光村図書出版 小学校書写	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得について、各単元の冒頭に身につける知識・技能のポイントを示した『ねらい』が掲載されている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成について、文字の大きさや配列に注意してリーフレットを作るなどの学習活動が『書写広げたい』に設定されている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、気づいたことを話し合い、できたところを確かめ合う学習活動が『学習の進め方』に設定されている。 ○知識・技能を習得し、課題解決を行う過程で「思考力・判断力・表現力」や「学びに向かう力」など、「生きる力」を支えられる能力を育成されるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「思いやる力」の「共生」について、相手に気持ちが伝わるように手紙を書くなどの学習活動が『書写広げたい』に設定されている。 ○「たくましく生きる力」の「コミュニケーション能力」について、他者と交流を図るために手紙を書くなどの学習活動が『書写広げたい』に設定されている。 ○「社会とかかわる力」の「働くことの大切さ」について、お世話になった方へのお礼状や手紙を書く、新聞を読み取る学習活動が『書写広げたい』に設定されている。 ○地域の書初め展など、書くことを通して社会との関わりに関心が持てるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的・対話的で深い学びについて、『考えよう、確かめよう、生かそう』という流れで学習の見通しを示した『学習の進め方』が掲載されている。 ○カリキュラム・マネジメントについて、社会科などで新聞やポスターを書くなど、他教科等と関連する学習活動が『書写ブック』に設定されている。 ○児童の学習上の困難さへの対応について、筆の流れを赤い点線で示した文字や、写真、イラストなどが掲載されている。 ○伝統や文化に関する教育の充実について、書き初めの意味や歴史などについて取り上げた『書きぞめ』が掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が『用紙に合った文字の大きさ』などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。 ○毛筆と硬筆との関連について、第3学年以上では、毛筆で学習した内容を生かして硬筆で書く学習活動の流れが『学習の進め方』に掲載されている。 ○学年ごとに1冊にまとめられている。『たいせつ』の内容が『〇年生のまとめ』にまとめられている。インタビューメモやパンフレットの書き方などが『書写広げたい』に掲載されている。既習の漢字や平仮名、片仮名、ローマ字の表が掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○『全てのページについて、次の観点から、専門家による校閲を行なっています。カラーユニバーサルデザイン／特別支援教育／学習のユニバーサルデザイン／人権教育／外国人児童生徒等教育／防災教育』『タイトルや「たいせつ」には、読みまちがえにくいユニバーサルデザイン書体を使用しています。』と表記されている。 ○すべての児童が学習に集中できるよう、大切なことがひと目でわかる、すっきりとした紙面構成になっている。

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 社会 】 No.【 1 / 3 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
<p>東京書籍 新編 新しい社会</p>	<p>○「知識・技能」の習得について、学習内容に関連する語句を説明する『用語かいせつ』が掲載されている。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力等」の育成について、「まとめる」場面では文章でまとめる、発表する、話し合うなどの言語活動を重視して、習得した知識を定着させるとともに、多様な表現活動で、思考力・判断力・表現力等を育成できるようにしている。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、学習した内容を生かして、地域や社会の課題について話し合うなどの学習活動が『いかす』に設定されている。</p> <p>○学習段階に応じた学習活動を「まなびのポイント」として例示し、学習の見通しをもち「主体的・対話的で深い学び」ができるようにしている。</p> <p>○「ひろげる」のページでは、主に学習指導要領に選択的に示された事例を多数教材化し、柔軟な扱いができるようにすることで、幅広い知識を身に付けられるようになっている。</p> <p>○教科関連マークで他教科との内容を確認できるようにしている。</p> <p>○伝統や文化を尊重し、我が国と領土を愛する態度を養うことができる教材を随所に取り上げている。</p>	<p>○[思いやる力]の「いのちの大切さ」について、災害から暮らしを守るための取組を扱った『自然災害から暮らしを守る』などが掲載されている。様々な意見を踏まえて社会的問題を考えることができるように配慮されている。</p> <p>○「思いやる力」の「共生」「多様性」について、様々な仕事や活動で社会に参画する人々の思いや願いを「○○さんの話」で提示して共感的に理解させることにより、将来にわたってよりよい社会の形成に参画・貢献する資質や能力の基礎を育成しようとしている。いろいろな立場から考える学習を通して、他者を尊重し、多様性を認め合うことにつながる内容になっている。</p> <p>○[たくましく生きる力]の「情報化」について、商品管理やスマートフォンアプリの活用など、情報化の発展に合わせたスーパーの取組について扱った『店ではたらく人と仕事』や、情報との関わり方や、情報を活用する産業について扱った『情報化した社会と産業の発展』などが掲載されている。</p> <p>○[社会とかかわる力]の「地域貢献活動」について、地域の人たちが消防団として消火訓練や防火に取り組むようすを扱った『地いきの消防団の取り組み』などが掲載されている。実生活や実社会との結びつきを意識させ、よりよい社会づくりに参画・貢献しようとする意欲や態度の基礎を養うことができる。</p>	<p>○問題解決的な「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」を「学習の進め方」などでわかりやすく示すとともに、「見方・考え方」を例示し、深い学びが実現できるようにしている。</p> <p>○具体的な事例を調べる前に、社会や国土の全体の姿を概観することで、事例の学習に終わらせずに、事例をとおして社会や国土全体を理解することができるようにしている。</p> <p>○「まなび方コーナー」を設け、学習技能を系統的に習得できるようになっている。（第4学年「地図帳をつかってみよう」、第6学年「インターネットで調べる」など）</p> <p>○伝統や文化に関する教育の充実について、古くから残されている建物や祭りなどに関わる地域の人々の願いについて扱った『きょう土の伝統・文化と先人たち』などに設定されている。</p> <p>○情報活用能力の育成について、情報活用のルールやマナー、インターネットの活用方法について考え話し合うなどの学習活動が『情報を生かすわたしたち』に設定されている。</p> <p>○多様な二次元コードを掲載し、1人1台端末に対応した学習活動ができるようにしている。中学年の導入の動画資料は、地域を問わず活用できる内容になっている。</p>	<p>○学習指導要領の内容をもれなく扱い、目標を達成できるよう単元を適切に構成配列している。</p> <p>○単元の「めあて」、小単元の「学習問題」、本時のめあてを構造的に紙面に明示するとともに、見開き側注欄の本時のめあてに学習段階（つかむ、調べる、まとめる、いかす）を併記して、問題解決的な学習の展開を促している。</p> <p>○分量について、児童が主体的な学習を展開できるように、重点化し、単元ごとに十分な学習活動を保障できるよう、適切な時数を配当している。</p> <p>○5年が上下巻、6年が政治・国際編と歴史編の2冊に分かれている。</p> <p>○表紙は強度の高い加工を施し、汚損しにくいようにしている。</p> <p>○強力な接着剤と針金を用いた製本で、大きく紙面を開くことができるうえに堅牢なつくりになっている。</p> <p>○環境に優しい再生紙や化学物質を抑えた植物油インキを使用するなど、環境やアレルギーに配慮している。</p> <p>○軽量で丈夫な用紙を用いている。</p>	<p>○本文と資料をはっきりと区別できるようにレイアウトし、目立つ箇所は文章を枠囲みにしたり、文節で改行したりするなど、全ての児童に見やすく読みやすい紙面になるようにしている。</p> <p>○可読性の高い教科書体を採用し、そのほかユニバーサルデザインフォント（UDフォント）を多用することで、見やすく読みやすい紙面にしている。</p> <p>○写真や図表などの資料には、見開き単位で番号を付け、指導の際に使いやすくしている。</p> <p>○図表などは、色調の違いだけでなく、模様や形などでも判別できるようにしている。</p> <p>○印刷は鮮明で、挿絵や写真が見やすく、目に優しい色を基調としている。</p> <p>○児童キャラクターやイラストに描かれる人物が性別による偏りがないようにしている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 社会 】 No.【 2 / 3 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
教育出版 小学社会	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得について、『キーワードをふり返ろう』というコーナーが設置されている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成について、自分たちの住む市の様子についてポスターにまとめ、話し合うなどの学習活動が掲示されている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、学習内容を生かして地域や社会の課題について考え、話し合う学習活動が「つなげる」として設定されている。 ○「SDGs とつなげて考えよう」のページを設け、環境の保全に向けて意識を高められるようにしている。 ○学習指導要領の目標・内容の取扱いに準拠し、内容を適切に単元を構成・配列している。 ○社会の変化や課題に自ら対応していく資質や能力を育むために問題解決的な学習を編成している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「思いやる力」の「いのちの大切さ」について、災害から暮らしを守るための取組を扱った『自然災害にそなえるまちづくり』などが掲載されている。 ○「たくましく生きる力」の「情報化」について、情報の活用の仕方や、情報通信技術を生かした産業の様子について扱った『未来とつながる情報』などが掲載されている。 ○「社会とかかわる力」の「地域貢献活動」について、火事に備え地域の人たちが消防団として訓練などに取り組むようにするようすを扱った『地いきの人々の協力』などが掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的・対話的で深い学びについて、疑問に思ったことや知りたいことから学習問題をつくるなどの学習活動が『つかむ』に設定されている。 ○カリキュラム・マネジメントについて、算数科と関連する円グラフが示された『自然条件と人々の暮らし』などがある。また、他教科との関わりが掲載されている。 ○伝統や文化に関する教育の充実について、昔から受け継がれる祭りや伝統芸能などに関わる地域の人々の願いについて扱ったものが掲載されている。 ○体験活動の充実について、身近な地域の店舗や工場を見学し、そこで働く人へインタビューする学習活動が『はたらく人とわたしたちの暮らし』などに設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童の基礎的な知識が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が『わたしたちのまちと市』などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。 ○学習の問題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮について、学習問題を追究する際に働かせる「見方・考え方」を示した『場所や広がり』などが掲載されている。 ○学習内容ごとに本文、資料などが、見開き2ページ程度でまとめられ、3～6章で構成されている。 ○AB版が使用されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○文字や写真、イラストなどの印刷は鮮明で、読み取りやすい。 ○『色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。』『見やすさ・読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。』と表記されている。

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 社会 】 No.【 3 / 3 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
<p>日本文教出版 小学社会</p>	<p>○「教育基本法（第1条、第2条）及び学校教育法（第30条2項）に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされている。</p> <p>○「知識・技能」の習得について、学習内容に関連する語句を解説するコーナーが掲載されている。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力等」の育成について、働く人の工夫について、調べたことをもとに話し合い、新聞にまとめるなどの学習活動が『まとめる』に設定されている。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、学習した内容を生かして地域や社会の課題について考え話し合うなどの学習活動が『問題をほりさげ、よりよい未来をつくる力を身につけよう』に設定されている。</p> <p>○単元の随所に「見方・考え方コーナー」「キーワード」「むずかしい言葉」「コラム」「やってみようコーナー」が設定されている。</p> <p>○主権者として自らの生き方を問い続けながら問題を解決できる子を育てられるよう、問題を発見、追及・解決、掘り下げられる資料や進め方を例示している。</p>	<p>○[思いやる力]の「いのちの大切さ」について、災害から暮らしを守るための取組を扱った『自然災害から人々を守る活動』などが掲載されている。</p> <p>○「たくましく生きる力」の「情報化について、第6学年の世界の中の日本とわたしたちでは、地球規模の環境問題を取り上げ、自分たちの切実な問題として考えさせようとしている。</p> <p>○「社会とかかわる力」の「地域貢献活動」について、日本と世界の単元では、国際社会のあり方を追究することから、地球規模での共生社会の実現の大切さを考えさせようとしている。</p> <p>○まとめの後に、「さらに考えたい問題」を設定し資料などを用いてさらに掘り下げて追及できる場を設定し、社会との関わり方を選択・判断できる機会を保障している。</p> <p>○地域の活動を守る消防団の活動について扱った『地いきの消ぼうだん』などが掲載されている。社会に見られる課題の解決に向けて、社会との関わり方を選択・判断する活動を具体的に示している。</p>	<p>○第3学年では、かまぼこ工場やスーパーマーケットを例に、身近な地域の工場や店舗を見学し、そこで働く人へインタビューする学習活動が『わたしたちのくらしとまちではたらく人びと』に設定されている。</p> <p>○第4学年では、地域の人ボランティアガイドとして観光案内を行うなど地域の文化財を活用したまちづくりの取組を扱った『土地の文化財を生かした地いき』などが掲載されている。</p> <p>○第5学年では、理科と関連する火山の噴火や台風の進路などが示された『日本の地形や気候』が掲載されている。また、総合的な学習の時間への関連付けとして『未来につなげる～わたしたちのSDGs～』が掲載されている。</p> <p>○第6学年では、政治単元が第1単元とされている。これまでの中学年の地域学習もふまえ、身近な事例と結びつけ、興味・関心をもって追求していく内容になっている。歴史単元では、児童の興味・関心を重視し、歴史事象を精選している。世界の単元では、一人ひとりが国際社会の一員であるという立場に立って、具体的に追究していく内容にして、選択・判断する力の育成が示唆されている。</p> <p>○全学年を通じて人権尊重を基本理念として、共生社会をめざす姿勢がたいせつにされている。</p>	<p>○基礎的な知識や技能などを習得するための工夫や配慮について、学習内容に関連する語句を解説する『キーワード』が掲載されている。</p> <p>○学習の問題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮について、学習問題を追究する際に働かせる「見方・考え方」を示した『空間』などが掲載されており、ワークシートがQRコードから読み取れるようになっている。</p> <p>○学習指導要領の社会科の目標、学年目標・内容、内容の取扱いなどをふまえて、児童の発達段階や興味関心を考慮し、社会的事象を適切に教材化した単元構成になっている。</p> <p>○各小単元の原則毎見開きの最初に「わたし（たち）の問題」が設定されている。</p> <p>○二学期制・三学期制に対応している。</p> <p>○分量について、内容の重点化が図られ、小単元ごとに十分な調べ学習や話し合い活動ができるよう適切な時数が配当されている。</p> <p>○装丁について、印刷が鮮明であり、製本は通常の無線綴じよりも丈夫なあじろ綴じが採用されていて、大きく開くように改良されている。</p>	<p>○学習内容ごとに本文、資料などが、見開き2ページ程度でまとめられ、3～5章で構成されている。</p> <p>○『この教科書は、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。』『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p> <p>○読みやすいまとまりで改行されている。</p> <p>○原則、当該学年以上で学習する漢字とキーワードには、すべてふりがなを入れている。</p> <p>○キーワードがゴシック体で強調されている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 地図 】 No.【 1 / 2 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
<p>東京書籍 新しい地図帳</p>	<p>○教育基本法第2条の「伝統と文化を尊重し」に関連して、日本の歴史や伝統、文化に関する内容が多い。</p> <p>○教育基本法（第1条、第2条）及び学校教育法（第30条2項）に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされている。</p> <p>○「知識・技能」の習得について、地図の使い方のポイントを示した『地図のきまり』『地図帳の使い方』が掲載されている。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力等」の育成について、地図や資料を用いて考える学習活動が『ホップ↑ステップ↑マップでジャンプ↑』のコーナーに設定されており、気軽に楽しく地図活用できる工夫がなされている。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、QRコンテンツ内に学習が見える化できる「がんばりシート」など継続して活用でき、モチベーションを上げる工夫がなされている。ドローン動画なども充実しており、全般的にデジタルコンテンツが豊富である。</p>	<p>○「思いやる力」の「いのちの大切さ」について、宮城県南三陸町の災害の際に避難する場所を示したハザードマップが『日本の自然災害』に掲載されている。</p> <p>○「社会とかかわる力」に関連して、『ホップ↑ステップ↑マップでジャンプ↑』などのコーナーから実際に活動しながら自己を成長させ、社会に貢献しようとする力を育成するような工夫がなされている。</p> <p>○「たくましく生きる力」の「食育」について、世界の料理を写真とともに紹介する『ヨーロッパのいろいろな料理』『世界のいろいろな料理』が掲載されている。また、ICTを活用した新しい「学び」の提案がある。都道府県別の地図をPDFデータで切れ目なく見ることができたり、ドローン動画などのデジタルコンテンツが充実していたりし、自立した一人の人間として社会をたくましく生き抜くための活用ができる。</p>	<p>○「カリキュラム・マネジメント」に関連して、歴史学習で活用できるように、世界の歴史地図が掲載されている。</p> <p>○「カリキュラム・マネジメント」に関連して、世界地図ではほとんどの国名や大陸、海洋名の欧文表記があり、外国語活動で活用できる。いろいろな国の言葉の挨拶が『世界のみんなにありがとう！』に掲載されている。</p> <p>○伝統や文化に関する教育の充実について、日本の伝統的な祭りや郷土料理、世界文化遺産などが『日本の伝統文化』に掲載されている。</p> <p>○体験活動の充実について、地球儀を使って『方位』『きょり』『大きさ』『形』を調べる学習活動が『地球儀を使って調べる』に設定されている。</p> <p>○情報活用能力の育成について、全市町村、都道府県、主な名所、史跡、施設などが示された『さくいん日本』、国と首都、主な都市などが示された『さくいん世界』が掲載されている。</p> <p>○児童の学習上の困難さへの対応について、『地図学習』『日本列島』『各地方』『世界』『資料地図・統計表』『さくいん』などのインデックスが付けられている。</p>	<p>○一般図・拡大図・主題図・索引などの配列について、地域ごとに一般図、主題図、拡大図、資料図が掲載されており、巻末に『さくいん』が掲載されている。最新のデータを扱うことについて、『資料地図・統計表』では、データの調査実施年や出典が示された資料や統計が掲載されている。</p> <p>○児童が自主的に学習に取り組み、読み取る技能を身に付けるための工夫や配慮について、地図帳の活用方法が『地図帳の使い方』『さくいん』の見方』に掲載されている。</p> <p>○丈夫な糸かがりで綴じていたり、折り込みページの折り目部分に破れ防止加工を施すことで、4年間の使用に耐えられるようにできている。</p> <p>○環境に配慮した再生紙・植物油インクを使用している。</p>	<p>○市町村の記号の分け方が細かく示されている。</p> <p>○『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』『全ての児童の色覚特性に適應するようにデザインしています。』と表記されている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 地図 】 No.【 2 / 2 】

発 行 者 教 科 書 名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
<p>帝国書院 楽しく学ぶ 小学生の地図帳</p>	<p>○教育基本法第2条に関連して、生涯にわたって地図帳を使いこなすための基礎力を育むように「地図帳の使い方」が14ページにわたって示されている。地図記号などの表記がやさしく、3年生からの地図使用に配慮が深い。</p> <p>○教育基本法第2条に関連して、防災意識が高められるように、「日本列島で起こった自然災害と防災」について学ぶページが多く掲載されている。また、「日本の産業」「日本と世界の結びつき」「歴史」など、地図で捉えることが有効な主題の資料図が充実しており、歴史学習や他教科での活用がしやすい。</p> <p>○「知識・技能」の習得について、地図の使い方のポイントを示した『地図のやくそく』『地図帳の使い方』が掲載されている。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力等」の育成について、地図や資料から調べて考える学習活動が『地図マスターへの道』に設定されている。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、世界の課題を解決するためにわたしたちにできることを考える学習活動が『持続可能な開発目標(SDGs)』に設定されている。</p>	<p>○「思いやる力」の「いのちの大切さ」について、防災への取組を示した『自然災害とその備え』が掲載されている。男女平等の視点や、他者との協調を意識したキャラクターが登場してくる。</p> <p>○「社会とかかわる力」の「生きること」について、防災マップづくりを通して安全な避難方法を考える学習活動が『日本の自然災害と防災』に設定されている。歴史学習や他教科での活用のための記載・SDGsの地図資料などの記載があり、自己を成長させ、社会に貢献しようとする力を育成するような工夫がなされている。</p> <p>○「たくましく生きる力」の「食育」について、日本や世界の食料問題を資料とともに紹介する『日本の食料問題』『世界の食料問題』が掲載されている。ICTを活用したデジタルコンテンツが豊富で、都道府県別の地図や動画などが充実しており、自立した一人の人間として社会をたくましく生き抜くための活用がしやすい。</p>	<p>○「主体的・対話的で深い学び」について、地図帳を活用して問いを解決する学習活動が『地図マスターへの道』に設定されている。資料の活用方法等が記載されており、必要な地図帳活用のスキル、社会科の知識や見方・考え方が、3年生から身につくように工夫されている。また、学習テーマに沿った資料のページが多く、まわりの資料と関連づけることで、学習を深められる。</p> <p>○カリキュラム・マネジメントについて、外国語活動などに関連して、いろいろな国の言語や特色が『集まれ！世界の子どもたち』に掲載されている。</p> <p>○伝統や文化に関する教育の充実について、日本の世界遺産の写真とその場所が記された地図が『日本の世界遺産』に掲載されている。</p> <p>○体験活動の充実について、地球儀を使って『方位』『きょり』『面積』『形』を調べる学習活動が『地球儀を使おう』に設定されている。</p> <p>○学校段階間の円滑な接続について、中学校の学習につながる、地図についての説明『地図のやくそく』『地図帳の使い方』が掲載されている。</p> <p>○情報活用能力の育成について、全市町村、都道府県、旧市町村名、世界遺産などが示された『さくいん日本』、国や首都、地名が示された『さくいん世界』が掲載されている。</p>	<p>○児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が『地図マスターへの道』としてクイズなどで示されている。各ページには動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>○地域ごとに一般図、拡大図、資料図が充実しており、巻末に『さくいん』が掲載されている。「広く見わたす地図」⇒「地方ごとに見る地図」⇒「世界の地図」⇒「資料図」⇒「統計」と配列され、発達段階に応じた学習を進めやすい。</p> <p>○最新のデータを扱うことについて、『資料図』『統計』では、データの調査実施年や出典が示された資料や統計が掲載されている。</p> <p>○児童が自主的に学習に取り組み、読み取る技能を身に付けるための工夫や配慮について、地図帳の活用方法が『地図帳の使い方』『さくいんの見かた』に掲載されている。</p>	<p>○日本の各地方の地図や世界の州を示す地図が掲載されている。また、日本や世界の自然や自然災害、産業、貿易、歴史などに関する資料・統計が取り上げられている。</p> <p>○土地利用の色の使い分けが鮮明で見やすい。また、等高線による高さの色分けだけでなく、小学生用地図ならではの手描き風の山の表現を組み合わせた立体感のある地図表現が魅力である。</p> <p>○『特別支援教育やユニバーサルデザイン(UD)の観点から、色覚特性に配慮した色づかいとなるよう工夫しています。』『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 算数 】 No.【 1 / 3 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
東京書籍 新しい算数	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得に関して、学習した知識・技能を定着する学習活動が「たしかめよう」「〇年の復習」「ほじゅうのもんだい」に設定されている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、数学的な見方・考え方を働かせて、問題解決する学習活動が「考える力をのぼそう」に設定されている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、日常生活で算数が活用された事例を取り上げた学習活動が「いかしてみよう」に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「思いやる力」の「共生」について、学習に取り組む際に登場し、複数の考え方を例示するキャラクターが「平均値とちらばり」などに掲載されている。 ○「たくましく生きる力」の「コミュニケーション能力」について、自分の考えを説明し、伝え合う学習活動が「小数、分数、整数のまじったかけ算やわり算」などに設定されている。 ○「社会とかかわる力」の「環境教育」について、二酸化炭素のデータをもとに考える学習活動が「算数で読みとこう」に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○数学的な見方・考え方を毎時のまとめで振り返ったり、単元末で価値づけたりしている。 ○「同じように考えると」「それなら」を設け、統合的・発展的に考えられるようになっている。 ○単元の導入用にオープニングムービーが第3～6学年で計20本用意されている。 ○自分たちで学びを切り拓く力を育成するために、単元前半はしっかり記述があり、後半はシンプルになっている。 ○第4学年以上に、「プログラミングを体験しよう！」が掲載されている。 ○教科横断的な学習の課題として、社会科と関連した学習活動が「野菜の価格が高い！」に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○補充や発展問題として、単元末に「たしかめよう」、巻末には、「ほじゅうのもんだい」が掲載され、13～18章で構成されている。 ○判型はB5判で、第2～5学年は上下巻の分冊である。第6学年は合冊である。第1学年は、A4判とB5判の分冊である。 ○第1学年の入門期のA4判の分冊は、中綴じの採用により紙面が開きやすくなったり、独自開発の専用の用紙により書き込みやすくなったりしている。 ○全学年で計約1,450個のデジタルコンテンツが掲載され、より学習意欲を高めたり、理解を深めたりできるようになっている。 ○第2学年以上は、ページ番号が上部に記載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「視認性をいっそう高めたユニバーサルデザイン教科書体を採用しています。」と記載されている。 ○「全ての児童の色覚特性に適応するようにデザインしています。」と記載されている。
大日本図書 たのしい算数	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得に関して、学習した知識・技能を定着する学習活動が「たしかめ問題」「〇年の復習」「プラス・ワン」に設定されている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、数学的な見方・考え方を働かせて、問題解決する学習活動が「学んだことを生かそう」に設定されている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、日常生活で算数が活用された事例を取り上げた学習活動が「算数たまたばこ」に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「思いやる力」の「共生」について、学習に取り組む際に登場し、複数の考え方を例示するキャラクターが「データの特ちょうを表す値とグラフ」などに掲載されている。 ○「たくましく生きる力」の「コミュニケーション能力」について、自分の考えを説明し、伝え合う学習活動が「組み合わせ方」などに設定されている。 ○「社会とかかわる力」の「環境教育」について、SDGsと算数との関連を調べる学習活動が「なるほど算数教室」に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○数学的な見方・考え方を育むために、第2学年以上の巻頭に「算数の大切な考え方」としてまとめられている。 ○導入アニメーションコンテンツによって、動的に見ることができるようになっている。 ○思考・表現のツールとして、テープ図や数直線図の指導が充実している。 ○全学年に「プログラミングにちようせん！」が設定されている。アンプラグドとScratchの2つが掲載されている。 ○教科横断的な学習の課題として、社会科と関連した学習活動が「伊能忠敬の地図作り」に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○補充や発展問題として、単元末に「たしかめ問題」、巻末には「プラス・ワン」が掲載され、13～20章で構成されている。 ○判型はB5判で、第2～6学年は合冊である。第1学年は、A4判とB5判の分冊である。 ○第1学年の入学初期は、A4判の中綴じ製本にすることで、フラットに開き、書き込みやすくなっている。マス目の大きさは市販のノートと同じ大きさになっている。 ○全学年で計1,445個のデジタルコンテンツが掲載されており、アニメーションや動画など、紙面とは別のアプローチで、学習の理解を深めたり、定着させたりできるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」と記載されている。 ○カラーユニバーサルデザインをふまえた配色などの工夫が行われている。

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 算数 】 No.【 2 / 3 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
学校図書 みんなと学ぶ 小学校算数	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得に関して、学習した知識・技能を定着する学習活動が「できるようになったこと」「〇年のまとめ」「もっと算数」に設定されている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、数学的な見方・考え方を働かせて、問題解決する学習活動が「まなびをいかそう」に設定されている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、日常生活で算数が活用された事例を取り上げた学習活動が「はてなを発見」に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「思いやる力」の「共生」について、学習に取り組む際に登場し、複数の考え方を例示するキャラクターが「代表値」などに掲載されている。 ○「たくましく生きる力」の「コミュニケーション能力」について、自分の考えを説明し、伝え合う学習活動が「対称な図形をかく」などに設定されている。 ○「社会とかかわる力」の「環境教育」について、外来生物を題材として割合を用いて考える学習活動が「算数をつかって」に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○第2学年以上の上巻に「〇年生で見つけた見方・考え方」が設定されている。また、特に算数の学びで重要な9つの見方・考え方を「考え方モンスター」として表している。 ○つまずきやすい内容について「算数パトロール隊」が設定されている。 ○図や表をよりよく活用できるように、系統的に学習できるようになっている。特に数直線図に加え、4マス関係表が取り上げられている。 ○全ての学年に「プログラミングのプ」が設定されている。 ○教科横断的な学習の課題として、家庭科と関連した学習活動が「バランスのよい食事を考えよう」に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○補充や発展問題として、単元末に「できるようになったこと」巻末に「もっと算数」が掲載され、15～22章で構成されている。 ○判型は、A B版で第1～5学年は上下巻の分冊であり、第6学年は「中学校へのかけはし」として別冊がある。 ○A B版を採用することで、開きやすく、作業や書き込みがしやすい製本となっている。 ○全学年で計610個のデジタルコンテンツが掲載されており、動画や補充問題など、教科書で学んでいく際に役に立つデジタルコンテンツが用意されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」と記載されている。 ○「誰にでも見やすくわかりやすい教科書になるように、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、色使いやレイアウトなどに配慮して編集しています。」と記載されている。
教育出版 小学算数	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得に関して、学習した知識・技能を定着する学習活動が「たしかめよう」「〇年のまとめ」「ステップアップ算数」に設定されている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、数学的な見方・考え方を働かせて、問題解決する学習活動が「学んだことを使おう」に設定されている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、日常生活で算数が活用された事例を取り上げた学習活動が「算数ワールド」に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「思いやる力」の「共生」について、学習に取り組む際に登場し、複数の考え方を例示するキャラクターが「いろいろなグラフ」などに掲載されている。 ○「たくましく生きる力」の「コミュニケーション能力」について、自分の考えを説明し、伝え合う学習活動が「代表値と散らばり」などに設定されている。 ○「社会とかかわる力」の「環境教育」について、食品ロスに関する割合のグラフをもとに分析する学習活動が「考えようSDGs」に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○数学的な見方・考え方を心に残すために、単元末に「4コマ漫画」が掲載されている。巻頭に前学年までの数学的な見方を振り返ることができる「算数のミカタ」が設定されている。 ○問いをつなげる展開を学びのサイクルとして位置付けている。 ○巻末に学年を超えて既習事項を振り返ることができる「学びのマップ」が設定されている。 ○全学年においてプログラミング的思考を育てるために、操作が簡単な独自開発のプログラミング教材・表計算ソフトが使われたページが設定されている。 ○教科横断的な学習の課題として、音楽科と関連した学習活動が「メロディーは何種類？」に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○補充や発展問題として、単元末に「ふり返ろう」、巻末に「ステップアップ算数」が掲載され、12～18章で構成されている。 ○判型はB5判で、第2～4学年は、上下巻の分冊であり、第1、5、6学年は合冊である。 ○全学年で計591個のデジタルコンテンツが設定され、まとめアニメーションやシミュレーション、作図・測定手順の動画など、デジタルのよさを生かした授業づくりができるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「見やすさ・読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。」と記載されている。 ○「色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。」と記載されている。

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 算数 】 No.【 3 / 3 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
新興出版社啓林館 わくわく算数	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得に関して、学習した知識・技能を定着する学習活動が「たしかめよう」「もうすぐ〇年生」「学びのサポート」に設定されている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、数学的な見方・考え方を働かせて、問題解決する学習活動が「やってみよう」に設定されている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、日常生活で算数が活用された事例を取り上げた学習活動が「やってみよう」に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「思いやる力」の「共生」について、学習に取り組む際に登場し、複数の考え方を例示するキャラクターが「平均値」などに掲載されている。 ○「たくましく生きる力」の「コミュニケーション能力」について、自分の考えを説明し、伝え合う学習活動が「図形の拡大と縮小」などに設定されている。 ○「社会とかかわる力」の「環境教育」について、家庭の消費エネルギー量について調べる学習活動が「わくわくSDGs」に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○巻頭では、算数で使いたい考え方をまとめ、既習事項を例に紹介している。また、毎時の中で特に価値づけたい見方・考え方にマーカーをつけている。 ○第4学年以上では、「数学へのとびら」マークで算数と数学のつながりを示している。 ○演算決定に関わる図として、数直線図などのほかに、関係図を取り上げている。 ○全学年に「わくわくプログラミング」が設定されている。Scratchとオリジナルコンテンツの2種類が用意されている。 ○教科横断的な学習の課題として、家庭科と関連した学習活動が「オーロラソースをつくろう」に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○補充や発展問題として、単元末に「学びのまとめ」、巻末に「学びのサポート」が掲載され、13～23章で構成されている。 ○判型はB5判で、第2～4学年は、上下巻の分冊である。第5、6年は合冊である。第1学年はA4判とB5判の分冊である。 ○第1学年のA4判の分冊「すたあとぶっく」は、書き込みやすい用紙を採用し、大きく平らに開くことができる中綴じ製本になっている。 ○全学年で計1,614個のデジタルコンテンツが設定され、例えば、自由に操作しながら試行錯誤したり、動画を通して理解を深めたりできるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」と記載されている。 ○「個人の特性にかかわらず、内容が伝わりやすい配色・デザインを用いました。」と記載されている。
日本文教出版 小学算数	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得に関して、学習した知識・技能を定着する学習活動が「学習をたしかに」「〇年の復習」「しっかりチェック」に設定されている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、数学的な見方・考え方を働かせて、問題解決する学習活動が「学習をたしかに」に設定されている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、日常生活で算数が活用された事例を取り上げた学習活動が「使ってみよう」に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「思いやる力」の「共生」について、学習に取り組む際に登場し、複数の考え方を例示するキャラクターが「平均とちらばりのようす」などに掲載されている。 ○「たくましく生きる力」の「コミュニケーション能力」について、自分の考えを説明し、伝え合う学習活動が「反比例のグラフの特ちょう」などに設定されている。 ○「社会とかかわる力」の「環境教育」について、海岸ごみの調査結果をグラフに表して調べる学習活動が「算数ジャンプ」に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○単元内の随所に数学的な「見方・考え方」が提示されている。さらに単元末の「見方・考え方をみがこう」でも、もう一度ふり返る問題が設定されている。 ○学び方をいつでも確認できるように、上巻巻末に「学び方ガイド」が用意されている。 ○第5、6学年では、スパイラルに学習する意識をもてるように中学接続マークがついている。 ○全学年にプログラミング的思考を育むためのページ「レッツプログラミング」が設定されている。 ○教科横断的な学習の課題として、家庭科と関連した学習活動が「『一汁三菜』の献立を考えよう」に設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○補充や発展問題として、単元末に「学習をたしかに」、巻末に「算数マイトライ」が掲載され、14～20章で構成されている。 ○判型はB5判で、第1～4学年は、上下巻の分冊であり、第5、6学年は合冊である。 ○第1学年の分冊「しょうがくさんすう1①」は、中綴じでフラットに開き、鉛筆でかき込みのしやすい用紙になっている。 ○第5、6学年には、教科担任制をふまえ、スピン（しおりひも）が採用されている。 ○全学年で計838個のデジタルコンテンツが設定され、例えば、学習を振り返ったり、アニメーションなどで理解を深めたりできるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」と記載されている。 ○「より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。」と記載されている。

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 理科 】 No.【 1 / 3 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
東京書籍 新しい理科	<p>○「知識・技能」の習得に関して、単元末に各節の「まとめ」を把握できるように「ふりかえろう」が設けられている。また、学習の前後で自身の成長を実感できるように「学ぶ前に」「学んだ後に」が設定されている。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、「のぼそう！理科の力」を設けて、課題解決の過程で働かせる見方・考え方を具体的に明示している。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、「まとめ」のあとに「広げよう！理科の発想」「次の問題を見つけよう」が設けられている。</p>	<p>○「思いやる力」に関連して、生命愛護や環境保全に関わる内容には「かんきょうマーク」が表示されている。</p> <p>○「たくましく生きる力」に関連して、第6学年ではSDGsと関連の深い内容には「SDGs アイコン」を表示したり、自らができることを考える場面が設けられたりしている。</p> <p>○「社会とかかわる力」に関連して、「こんなところにも！理科の世界探検部」では、働く人へのインタビュー形式のコラムで職業とのつながりについて掲載されている。</p>	<p>○主体的・対話的で深い学びとなるように、話し合いの例を示し、自分の考えを広げたり、深めたりする工夫がされている。QRコンテンツでは追加の発言例や内容に合わせた画像も表示される。</p> <p>○伝統文化に関して、学習内容とのつながりや伝統文化の重要性をとらえられるように伝統的な産業や食文化などに関する読み物が掲載されている。</p> <p>○情報活用に関して、全学年において身の回りでプログラミングが活用されている事例の紹介と体験ができる「理科とプログラミング」が設けられている。</p> <p>○QRコンテンツに下位学年や他単元とつなげて考えたり、動画を基に学習事項を生かして考えたりする練習問題が収録されている。</p>	<p>○各単元の冒頭の「レッツトライ！」では、これから学ぶ内容が示されている。また、問題解決の過程が紙面の端に「学びのライン」として示されている。</p> <p>○QRコンテンツでは観察・実験のやり方の動画や調べ学習で活用できる資料が掲載されている。</p> <p>○「オモテ面」を見て自分で考えた後、ページをめくった「ウラ面」で、対話を通して思考を広げ、深めるという構成になっている。</p> <p>○児童の学習上の困難さへの対応に関して、巻末にこれまで学習した器具等の使い方が順序立てて示されている。</p> <p>○他教科の既習事項や生活経験との関連を図りながら学習できるように「思い出そう」が設けられている。</p>	<p>○書体や配色に関して、ユニバーサルデザインが採用されている。文章は単語の途中で改行せず、文節で改行している。</p> <p>○判型はA4であり、写真、図、文章等が大きく記載されている。</p> <p>○各単元の導入のページと節末の「まとめ」では、本文のすべての漢字にルビが施されている。</p> <p>○写真やイラストで登場する男女比や役割、車いすを利用する児童や外国人の児童が活動する様子を取り上げるなど人権や福祉、国際理解へ配慮している。</p>
大日本図書 たのしい理科	<p>○「知識・技能」の習得に関して、各活動における「問題」と「結論」（わかったこと）を正対させて掲載している。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、各学年で主に育成すべき問題解決の力を身につける活動場面が掲載されている。特に育成したい力には◆マークをつけて強調している。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、単元末に「学んだことを生かそう」が設けられ、学んだことを日常生活などにあてはめ、理科の有用性を実感できるようにしている。</p>	<p>○「思いやる力」に関連して、生物などの自然の営みを破壊することがないような配慮を取り扱い、「環境」マークを設定して掲載している。</p> <p>○「たくましく生きる力」に関連して、地球規模の様々な問題について考える資料に「SDGs」マークを設定し、持続可能な社会の創り手、国際社会の一員としての意識を養うことができるようにしている。</p> <p>○「社会とかかわる力」に関連して、科学に関する職業や科学技術に関する話題の資料には、「理科と仕事」マークが設定されている。</p>	<p>○主体的・対話的で深い学びとなるように、問題解決の場面では、グループやクラス全体で意見交換したり、根拠を基にして議論したりして、他者の意見を通して自分の考えを深められる場面が設けられている。</p> <p>○伝統文化に関して、「伝統マーク」が設定されている。第3学年では、「りかのたまてばこ」で蚕と絹糸が取り上げられている。</p> <p>○情報活用に関して、PCやタブレットなどICT機器の活用やインターネットを活用した調べ学習、プログラミングを体験する学習活動が掲載されている。</p>	<p>○巻頭の「理科の学び方」では、各学年で育成する問題解決の力が示されている。また、問題解決の過程が色分けして示され、それぞれの活動が問題解決の過程のどこに当たるかがわかりやすく示されている。</p> <p>○観察・実験とその結果は、同じ見開きにならないように配慮されている。</p> <p>○表紙及び対応箇所のページ下に二次元コードを配置し、生き物図鑑や観察・実験のシミュレーション、問題の解答などが活用できるようになっている。</p> <p>○表やグラフの描き方や計算などを示した「算数科とつなげよう」が掲載されている。</p>	<p>○紙面がA4であり、図や写真が大きく掲載されている。また、問題解決の全過程（問題を見つける→予想する→計画する→実験）が、示されるようになった。これまでは、計画する段階が省略されていた。</p> <p>○ユニバーサルデザインフォントを使用し、文節改行を行い、カラーユニバーサルデザインをふまえた配色を工夫するなど、特別支援教育やユニバーサルデザインに配慮している。</p> <p>○「問題」や「わかったこと」「結論」部分等は、色が塗られている。また、各学年でレイアウトは統一されている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 理科 】 No.【 2 / 3 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
学校図書 みんなと学ぶ 小学校理科	○「知識・技能」の習得に関して、記録や発表などの方法が複数提示され、児童自身が方法を選択し、「個別最適な学び」ができるように工夫されている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、育成すべき資質・能力を「理科モンスター」として明記し、教師・児童が見通しをもって学習に取り組めるように配慮している。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、学びの深まりに応じて、紙面の「理科モンスター」がレベルアップし、観察、実験の後や、単元末での振り返りを通して学びを改善したり、生命尊重などを意識したりすることができるようにしている。	○「思いやる力」に関連して、環境保全や自然を愛する心情を育成するため、多様な資料を掲載している。例として第6学年には、外来生物による遺伝子かく乱などについて触れている資料を掲載している。 ○「たくましく生きる力」に関連して、SDGsの観点と学習したことを科学的な視点で結び付け、自らができることを考える活動が盛り込まれている。 ○「社会とかかわる力」に関連して、人間関係形成能力を育むために、伝える力と聴く力の両方を育てる内容を扱っている。また、学習内容と職業を関連させた記述がされている。	○主体的・対話的で深い学びについて、自分の予想や考えを整理しわかるように伝え合う、多様な考えをもとに学びを深め合うなどの、対話の場面が多く設けられている。また、図を使って整理し、自分の考えを伝え合う例が取り上げられている。 ○各学年において、単元終末に、学習した内容を活用して「説明する」活動が盛り込まれている。 ○QRコードやICTマークが様々なページに掲載されており、練習問題やプログラミングソフトといったQRコンテンツ、ICT機器を使った情報の整理や話し合いの例が示されている。	○巻頭の「科学の芽を育てよう」では、各学年で身につけたい力を「理科モンスター」として全体の見通しがもてるようになっている。 ○それぞれの実験・観察は、巻頭ページに示された問題解決の流れに沿って内容が構成され、ページ左にも明示されている。 ○これまで学習した知識・経験・技能などを踏まえた学びを意識した思考活動が意識されている。また、学習前にQRコンテンツでも振り返りが行えるよう配慮されている。 ○平均や折れ線グラフなどを扱うページには、「算数マーク」がついている。	○裏表紙に目次が設けられ、それぞれの単元とSDGsの主な目標との関連が記載されている。 ○単元の導入ページでは、単元に関わる身近な題材や日常生活の風景の大きな写真が掲載され、これからの学習への見通しや疑問をもつきっかけになっている。また右下の「できるようになりたい」の欄には、問題解決の過程で身につけたい力が記載されている。
教育出版 未来をひらく 小学理科	○「知識・技能」の習得に関して、各単元末には学習内容をまとめる「ふり返ろう」のページが設けられている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、「見つけよう」から「学びを広げよう」までの流れの中で単元ごとに設定された主人公の考えが深まる様子を示すなどの工夫がされている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、自分の成長を実感できる場面として、各単元に主人公が設定され単元導入前と単元末の主人公の考えの変化が例示されている。また、各単元に生活や興味と学習内容を関連させたものや発展内容を掲載した「資料」や「科学のまど」が設けられている。	○「思いやる力」に関連して、第6学年の「人の生活と自然環境」では、他の動物や植物とともに生きていくために、自分たちの行動に取り入れたい様々な取り組みや工夫が例示されている。さらに巻末には「SDGs ミニずかん」が設けられており、学びの広がりにも配慮されている。 ○「たくましく生きる力」に関連して、各学年で発達段階に応じた ICT 機器を使った情報活用の方法を紹介している。 ○「社会とかかわる力」に関連して、各単元の「資料」では、環境問題や SDGs など子どもの生きる社会の中で理科に関係する話題が掲載されている。	○「予想しよう 計画しよう」で、主人公などのキャラクターたちが気づいたことを話し合う様子が例示されている。 ○NHK for school をはじめとしたデジタルコンテンツを集めたサイト「まなびリンク」へつながる QR コードを教科書に掲載している。 ○プログラミング教育に関して、第6学年「電気の利用」では、身のまわりのセンサーを使ったプログラミングを紹介するとともにアプリを用いたプログラミング活動が体験できるようになっている。 ○単元や巻末に「算数とのつながり」を設け、算数でも学習する内容をまとめて示されている。	○巻頭に「学習の進め方」「ノートの取り方」が設けられ、問題解決の順序やそれに合わせたノートの例示がされ、主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。 ○「問題」「実験」と「結果」「結論」が同じ見開きにならないようにページ構成が工夫されている。 ○各学年の単元の中で、主に育成を目指す問題解決の力 について、主人公の児童と先生が対話を通して例示されている。 ○巻末に器具や薬品の使い方、注意点等に加え、タブレットを利用した写真・動画による記録方法や、理科室での地震対策・感染症対策が児童の発達の段階に応じた内容で示されている。	○各学年とも、裏表紙に「安全の手引き」が記載されている。「ユニバーサルデザインフォントを使用しています」と記載されている。 ○目次の単元の番号や各単元でのページの色が領域によって青と緑に色分けされている。 ○各単元の児童の対話の中で、注目させたい部分に「見方のカギ」や「考え方のカギ」といったマークをつけたり色をつけたりするなど工夫している。 ○どの学年も「問題」「実験（または観察）」「結論」の部分は色や文字の大きさを変え、はっきりと強調されている。

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 理科 】 No.【 3 / 3 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
新興出版社啓林館 わくわく理科	<p>○「知識・技能」の習得に関して、単元末「まとめノート」の例示やQRコードからつながる解説動画「スマート解説」の視聴から要点を整理することができる。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力」の育成に関連して、問題発見場面、予想・計画場面、考察場面で、話し合い活動を例示している。また、思考力・判断力を豊かにすることを目的として、巻末には映像や音声から状況を読み解く問題にチャレンジできるCBT(コンピュータを用いた試験)につながるQRコードを掲載している。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関連して、単元の中に「もっと知りたい」や単元末に「活用しよう」が設けられている。</p>	<p>○「思いやる力」に関連して、生命尊重や環境保全への意識が高まるように、多くの動植物や自然環境を紹介し、適所に「自然を大切に」「SDGs」のマークを表示している。</p> <p>○「たくましく生きる力」に関連して、各学年の巻頭には、各学年の学習に合わせたICT機器を活用した調べ方や利用場面が紹介されている。</p> <p>○「社会とかかわる力」に関連して、各学年に設けられた「理科の広場」や「くらしとリンク」では、くらしと防災や自然からの恵みなど、実社会と関連した内容について掲載されている。さらに巻末の「理科の見方・考え方が役に立ったよ」では、学習した見方・考え方が生きる場面をマンガで紹介し、分かりやすく伝わるように工夫されている。</p>	<p>○主体的・対話的で深い学びとなるように、予想・計画の場面や考察の場面の中で、児童や教師のキャラクターによる対話を通して学んでいく様子が例示されている。</p> <p>○1人1台のタブレット端末を想定し、デジタル教材が効果的な場面では「ICT」マークをつけ、子どもの個別最適な学びをサポートするコンテンツをQRコードから利用できるようにしている。</p> <p>○プログラミング教育に関して、第6学年「発電と電気の利用」では、QRコードをタブレット端末で読み込むことによって無駄なく電気を使うプログラミング活動の設定やその結果をアニメーションで確認できるプログラミングシミュレーターを使用できる。</p>	<p>○各学年とも巻頭の「理科の楽しみ方」で『1 見つける』『2 調べる』『3 まとめる』といった問題解決の過程や教科書内でポイントとなる部分に示されたマークやマーカの意味などが示されている。</p> <p>○各単元の導入などに生活科や既習内容、生活体験等をふり返り、系統的に学習を進められる「思い出そう」が設定されている。</p> <p>○問題や実験と結果まとめが同じ見開きにならないようにページ構成が工夫されている。</p> <p>○巻末には、記録のつけ方やノートのまとめ方、話し合いの進め方、施設の活用の仕方、算数科との関連を伝える「算数のまど」などをまとめた「オッターの資料室」が設けられている。</p>	<p>○問題解決学習の流れの中で「問題」と「まとめ」のデザインをそろえ、子どもに対応関係を示している。</p> <p>○注意を表すマークとして「保護眼鏡」「かん気」など具体的な表示とともに注意マークや安全マークが黄色いマークとして示されている。</p> <p>○3・4年生と5・6年生での発達段階などに配慮して、本文のフォントサイズを変えるなどしている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【生活】 No.【1／3】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
<p>東京書籍 どきどきわくわく あしたへジャンプ 新しい生活</p>	<p>○「知識・技能」の習得について、自分たちで作ったおもちゃで遊んでみて思ったことを友達と話す活動が『もっとよくうごくおもちゃにしよう』に設定されている。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力等」の育成について、水をどうしたら遠くに飛ばせるかを考える活動が『みずであそぼう』に設定されている。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、友達と一緒にできるようになったことを振り返って絵本などにまとめる活動が『自分のことをまとめよう』に設定されている。</p>	<p>○[思いやる力]の「いのちの大切さ」について、児童がうさぎなど動物の世話の中で動物の温かさを感じる活動が『どうぶつのせわをしよう』に設定されている。</p> <p>○[たくましく生きる力]の「公共心」について、図書館を色々な人が利用できるようにするための工夫を見つける活動が『図書館のことを聞いてみよう』に設定されている。</p> <p>○[社会とかかわる力]の「働くことの大切さ」について、和菓子屋など地域で働く方に仕事のやりがいをインタビューする活動が『まちの人に聞きに行こう』に設定されている。</p>	<p>○幼児期の育ちを小学校の学習につなぐ、入学から2週間の生活科の学習活動が「どきどきわくわく1ねんせい」に掲載されており、生活科の時間を活用して、すべての学校で適切にスタートカリキュラムが編成できるように配慮されている。</p> <p>○主体的な活動を繰り返し、自分自身の成長や満足感、成就感などの手ごたえを感じることで、次の活動や自分の生活に生かそうとしている児童の姿が写真や挿絵、吹き出し、表現作品などで示されている。</p> <p>○巻末の資料に、「みつける」「くらべる」「たとえる」など、気付きを質的に高める視点が例示されている。</p>	<p>○上巻には学校生活に関する『がっこうだいすき』など9単元、下巻には身近な地域に関する『どきどきわくわくまちたんけん』など9単元で構成されている。</p> <p>○育成すべき資質・能力が段階的に高まるよう、系列的に配列されている。また、他教科との関連的な指導のヒントが掲載されているなど、教科等横断的な教育課程の編成に配慮されている。</p> <p>○判型はA4判が採用されている。</p>	<p>○『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』『全ての児童の色覚特性に適応するようにデザインしています。』と表記されている。</p> <p>○インクルーシブ教育の視点から、幼児や高齢者、外国にルーツがある児童など、多様な他者と協同する活動やイラストが掲載されている。</p>
<p>大日本図書 たのしいせいかつ だいすき ひろがれ</p>	<p>○「知識・技能」の習得について、ことごと車などのおもちゃを作って、面白さを友達と共有する活動が『くふうしたら楽しいよ』に設定されている。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力等」の育成について、しゃぼん玉を大きくするための工夫を考える活動が『なつはおもしろいことがいっぱい』に設定されている。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、育てた野菜を使って家族のために料理を作る活動が『みんなで食べるとおいしいね』に設定されている。</p>	<p>○[思いやる力]の「いのちの大切さ」について、虫が自分と同じように生き物を食べて生きていることを観察する活動が『生きているってすごい』に設定されている。</p> <p>○[たくましく生きる力]の「公共心」について、歩道を歩く、車に気をつけるなどの交通マナーを守って町探検を行う活動が『しゅっぱつ！町のキラリたんけんたい』に設定されている。</p> <p>○[社会とかかわる力]の「働くことの大切さ」について、郵便局で働く方などに仕事のやりがいをインタビューする活動が『しゅっぱつ！町のキラリたんけんたい』に設定されている。</p>	<p>○上巻冒頭に、スタートカリキュラムに配慮したページを設け、学校生活の楽しさとともに、学校生活に見通しをもつことで不安を解消し、幼児期に慣れ親しんだ遊びで仲間づくりを進める等、安心できる環境づくりの流れを工夫している。</p> <p>○単元の導入は見開きのダイナミックな写真や絵で児童の興味・関心を引き出し、児童の思いや願いをもとに主体的な活動が始まるように工夫している。</p> <p>○キャラクターや教師の投げかけに気付きの質を高めるヒントを示し、児童自身が考え、気付きの質を高めることができるように工夫している。</p>	<p>○上巻には学校生活に関する『みんななかよし』など4単元、下巻には身近な地域に関する『わたしの町はっけん』など6単元で構成されている。</p> <p>○個々の活動単元の組み替えが容易にできるように配慮されており、2学期制や3学期制でも十分に対応できるように構成している。</p> <p>○判型はA4判が採用されている。</p>	<p>○『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』『カラーユニバーサルデザインをふまえた配色を工夫するなど、特別支援教育やユニバーサルデザインに配慮しました。』と表記されている。</p> <p>○子どもの語彙力を向上させ、言語能力の育成を図り、人との関わりがより深まることを促す「きらきらことば」「せいかつことば」が紹介されている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【生活】 No.【2／3】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
<p>学校図書 みんなとまなぶ しょうがっこうせいかつ</p>	<p>○「知識・技能」の習得について、ぱたぱたカーなどのおもちゃの遊び方を友達に紹介する活動が『作ったおもちゃであそぼう』に設定されている。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力等」の育成について、風を受けて走るおもちゃの車がどうすれば速く走るかを考える活動が『うごくおもちゃを作ろう』に設定されている。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、幼児期から2年生までの自分の成長をまとめ、確かめる活動が『わかったことをまとめよう』に設定されている。</p>	<p>○ [思いやる力] の「いのちの大切さ」について、責任を持って生き物を飼い続けることの大切さを考える活動が『かいつづけることができるかな』に設定されている。</p> <p>○ [たくましく生きる力] の「公共心」について、登下校の際に安全に通学路を歩くことや危険な場所に気を付ける活動が『あんぜんないきかえり』に設定されている。</p> <p>○ [社会とかかわる力] の「働くことの大切さ」について、パン屋で働く方や消防士に仕事のやりがいをインタビューする活動が『まちの人の話を聞こう』に設定されている。</p>	<p>○スタートカリキュラムでは、『はじまるよ しょうがっこう』と『がっこうたんけん』を設け、入学したばかりの子どもが学校生活にスムーズにかつ安心して適応できるような内容となっている。</p> <p>○子どもの自発的な言葉をもとにしたリード文や、写真やイラスト、親しみやすい4人のキャラクターなど、子どもの「自分でもやってみたい」という主体的な活動意欲を引き出されるよう工夫されている。</p> <p>○ほぼ全ての単元が、時系列的に活動時期を限定せず、地域や学校の環境、子どもの意識などに応じて、自由に学習時期を組み替えたり、軽重を付けて指導したりすることができる柔軟な内容となっている。</p>	<p>○見開き右下に、次の活動を示唆するイラストを配置することで、子どもの活動への意欲をかき立てる構成となっている。</p> <p>○ストーリー性をもたせ、単元ごとに主となるキャラクターを設定することで、友達や周りとの関わり合いながら変容し、成長していく様子がわかりやすい構成になっている。</p> <p>○上巻には学校生活に関する『がっこうたんけん』など7単元、下巻には身近な地域に関する『まちたんけん』など5単元で構成されている。</p> <p>○判型はA4変型判が採用されている。</p>	<p>○臨場感あふれる写真で、子どもの活動意欲を引き出されるよう配慮されている。また、魅力的なイラストで、活動内容や活動の流れがわかりやすく表現されている。</p> <p>○漢字には全て振り仮名が付けられている。</p> <p>○『誰にでも見やすくわかりやすい教科書になるように、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、色使いやレイアウトなどに配慮して編集しています。』『見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p>
<p>教育出版 せいかつ みんななかよし なかよしひろがれ</p>	<p>○「知識・技能」の習得について、作ったおもちゃの特徴を学習カードにまとめる活動が『うごくおもちゃを作ろう』に設定されている。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力等」の育成について、和菓子屋で働く方の笑顔の秘密を見つける方法を考える活動が『もっと知りたいことを話そう』に設定されている。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、学校探検で学んだ気付きを家族に伝える活動が『もっともっとしりたいな』に設定されている。</p>	<p>○ [思いやる力] の「いのちの大切さ」について、生き物を飼う際に生き物の気持ちになって接する活動が『生きものをさがそう』に設定されている。</p> <p>○ [たくましく生きる力] の「公共心」について、道路の歩き方、横断歩道でのマナーを守って町探検を行う活動が『たんけんの計画を立てよう』に設定されている。</p> <p>○ [社会とかかわる力] の「働くことの大切さ」について、靴屋や図書館で働く方のやりがいをインタビューする活動が『えがおのひみつをさがろう』に設定されている。</p>	<p>○スタートカリキュラムで幼児期からの学びを小学校教育へとつなげる内容となっており、幼児期の終わりまでに育てほしい10の姿がイラストとともに掲載されている。</p> <p>○単元導入「わくわくスイッチ」で、子どもの多様な思いや願いを言葉にして、一人一人が学習の動機付けができるように工夫されている。</p> <p>○各単元末に一人一人が学んだ気付きを共有する「なにをかんだかな」が設定され、意欲や自信をもって次の学習につながる内容となっている。</p>	<p>○教科書の二次元コードからリンクするコンテンツ「まなびリンク」により、子どもたちの学びを深め、広げるよう工夫されている。動画・ワークシート・デジタルずかんの3種類のコンテンツが用意されている。</p> <p>○上巻には学校生活に関する『わくわくどきどきしょうがっこう』など9単元、下巻には身近な地域に関する『まちが大すきたんけんたい』など7単元で構成されている。</p> <p>○判型はA4判が採用されている。</p>	<p>○イラストや写真に様々な国籍の児童や障害のある児童が掲載されており、教室内の多様性と自分らしさを大切にする配慮がされている。</p> <p>○目にとまるさまざまな箇所に、SDGsマークがあり、持続可能な社会に向けて一人一人に自分にできることに気付かせる工夫がされている。</p> <p>○『色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。』『見やすさ・読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。』と表記されている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【生活】 No.【3／3】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
光村図書出版 せいかつたんけんたい はじめてがいっぱい はっけんだいすき	<p>○「知識・技能」の習得に関連して、『じまんのおもちゃにしよう』に、友達と動きを確かめながら、おもちゃを作る活動が設定されている。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関連して、『しらべたことをまとめよう』に、町探検で調べたことを新聞やポスターなどでまとめる活動が設定されている。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関連して、『こんなにせいちょうしたんだね』に、生活科の学習を振り返り、支えてくれた人を思い出す活動が設定されている。</p>	<p>○「思いやる力」の「いのちの大切さ」に関連して、ダンゴムシの赤ちゃんが生まれたことを発見する活動が『生きものをくわしく見てみよう』に設定されている。</p> <p>○「たくましく生きる力」の「公共心」に関連して、町を探検する時のルールやマナーを考える活動が『春のまちたんけんさくせんかいぎ』に設定されている。</p> <p>○「社会とかかわる力」の「働くことの大切さ」に関連して、働く方が行っている工夫をインタビューする活動が『まちの人の話を聞きに行こう』に設定されている。</p>	<p>○スタートカリキュラムとして、「いちねんせいがはじまるよ」が設けられており、絵を見て話し合い、学校でやってみたいことを考える活動が設定されている。</p> <p>○主体的・対話的で深い学びについて、全小単元に「ふりかえろう」コーナーが設けられ、内容のまとまりごとに児童自らが「情意面」「資質・能力の面」から捉え直すことで、自身の学びや変容を自覚できるように工夫されている。</p> <p>○振り返りページで、まずは対話の中の振り返りで獲得した学びを言語化し、次に個人で単元全体を振り返り、まとめることで、気づきを自覚している児童の姿が示されている。</p>	<p>○上巻には学校生活に関する『なかよしいっぱいがっこうたんけん』など9単元、下巻には身近な地域に関する『まちをたんけん大はっけん』など9単元で構成されている。</p> <p>○季節に沿って構成・配列されている。</p> <p>○別冊資料編「ひろがるせいかつじてん」の分冊がある。</p> <p>○上巻末には、生き物図鑑「きせつのなかまたち」がある。</p> <p>○1人1台端末を活用する学習活動が『あんぜん』などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>○判型はA4判</p>	<p>○「見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザイン書体を使用しています。」と記載されている。</p> <p>○全ての漢字にふりがなが付いている。</p> <p>○ヨシタケシンスケ氏の絵と言葉で、伸び伸びと自分らしく学んでいる児童の姿が表現されている。</p>
新興出版社啓林館 わくわく いきいき せいかつ	<p>○「知識・技能」の習得に関連して、『自分でおもちゃを作ってみよう』に友達と話し合いながら身近にある材料でおもちゃを作る活動が設定されている。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関連して、『なつのあそびをたのしもう』に水遊びをする際に、遠くに水を飛ばすための工夫を考える活動が設定されている。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関連して、『自分のせい長をまとめよう』に1年生に本を読んであげたことなどを振り返り、巻き物にまとめる活動が設定されている。</p>	<p>○「思いやる力」の「いのちの大切さ」に関連して、生き物を元いた場所に返すことがよいかを考える活動が『はっ見したことをつたえ合おう』に設定されている。</p> <p>○「たくましく生きる力」の「公共心」に関連して、町探検をする際のルールやマナーを考える活動が『こんなときどうしよう』に設定されている。</p> <p>○「社会とかかわる力」の「働くことの大切さ」に関連して、駅員に仕事で大切にしていることをインタビューする活動が『町の人に聞いてみよう』に設定されている。</p>	<p>○スタートカリキュラムとして、「すたあとぶっく」が単元に設定され、幼児期の学びや育ちを小学校に丁寧につなぎ、安心して学校生活が始められるように配慮されている。</p> <p>○『めくり言葉』には、「次はこうしたい」「もっとこうしたい」という次の活動に向けての想いや願いが例示されており、活動が単発にならず、学びが連続的・発展的に深まるように工夫されている。</p> <p>○見付ける、比べる、たとえば、試す、見通す、工夫するなどの多様な学習活動の例「まなびのひんと」が示されており、児童が思考を働かせ、深い学びが実現できるようになっている。</p>	<p>○上巻には学校生活に関する『いくぞ！がっこうたんけんたい』など9単元、下巻には身近な地域に関する『町のすてきつたえたい』など9単元で構成されている。</p> <p>○季節に沿って単元構成されている。</p> <p>・「びっくりずかん（ビジュアル図鑑）」「がくしゅうずかん（巻末資料）」がある。</p> <p>○上巻巻頭に「すたあとぶっく」下巻巻末に「ステップブック～みらいにむかって～」がある。</p> <p>○1人1台端末を活用する学習活動が『めがでるようす』などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>○判型はAB判</p>	<p>○「見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています」と記載されている。</p> <p>○全ての漢字にふりがなが付いている。</p> <p>○多様な人々と分け隔てなく関わるようすが写真やイラストで示されている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 音楽 】 No.【 1 / 1 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
<p>教育出版 小学音楽 音楽のおくりもの</p>	<p>○「知識・技能」の習得について、リズムや旋律など「音楽を形づくっている要素」が『「音楽のもと」まとめ』などに掲載されている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成について、思いや意図を生かした表現を考えるなどの学習活動が『学びナビ』に設定されている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、4～6年では、専門家からのメッセージが表紙裏の『体で伝え合おう！音楽の楽しさ』などに掲載されている。</p>	<p>○「思いやる力」の「豊かな心」について、『全校合唱』が全学年に2曲掲載されている。学年に応じた参加の仕方ができるよう学年に応じてパートが担当でき、他者を意識することができる。 ○「たくましく生きる力」の「コミュニケーション能力」について、『心と心をつなぐ音楽』などに様々な人が音楽に親しみ、共有する喜びが掲載され、持続可能な社会のために音楽を通じて何ができるかを考える機会を設けている。 ○「社会とかかわる力」の「自然や人とのふれあい体験」について、『自然のうた』『こころのうた』『季節のうた』や美しい風景の写真が掲載されている。</p>	<p>○積極的に新曲を取り入れ、興味・関心を高める題材づくりとなっている。 ○速さやリズムをとらえるために、実際に体を動かす学習活動が設定され、体験学習を重視している。 ○『ショートタイムラーニング』として、短時間の学習で外国語や算数に親しむ歌が全学年の学習状況に合わせて掲載されている。 ○感染症拡大防止に配慮し、学習活動を進める上で気をつける視点を示している。</p>	<p>○二次元コードを通じ、『まなびリンク』を活用できる。動画が充実しており、楽器の奏法が繰り返し確認できる。ワークシートの活用が容易である。 ○「学習マップ」が全学年の巻頭に掲載され、学習の見通しを示しながら、各題材で学習する内容をわかりやすく示している。さらに、3年生以上では、「学習の進め方」コーナーを設け、それぞれの学習の目的や留意点を簡潔に示している。 ○判型 A4 変型判。</p>	<p>○歌詞の内容が見開きや折り込み3ページにわたって掲載され、美しいビジュアルで表現されている。日本の美しい自然や四季を感じ取れる。 ○親しみやすいイラストを適切に用いて、学習を進める上で一助となる。 ○リコーダーの運指を児童の目線からの視点の写真で掲載したり、鍵盤ハーモニカを実物大で掲載したりして、誰もが理解しやすい。 ○見やすさ読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用している。</p>
<p>教育芸術社 小学生の音楽</p>	<p>○「知識・技能」の習得について、リズムや旋律など「音楽を形づくっている要素」が「ふり返りのページ」に掲載されている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成について、『このような音楽にしたい』などと『思いや考え』をもつ学習活動が『考える』に設定されている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、3～6年では、専門家からのメッセージが表紙裏などに多様な写真とともに掲載されている。</p>	<p>○「思いやる力」の「豊かな心」について、表現豊かに歌う学習活動が『音楽で思いを伝えよう』などに掲載されている。 ○「たくましく生きる力」の「コミュニケーション能力」について、児童の考えが吹き出しなどに掲載され、自分の思いなどを伝え合う学習活動が設定されている。 ○「社会とかかわる力」の「自然や人とのふれあい体験」について、裏表紙に日本各地の文化、地域の芸能について掲載されている。共通教材を『こころのうた』とし、ふれあいを歌い継ぐ気持ちを高めている。</p>	<p>○選曲が児童の発達段階にあっている。各学年のつけたい力を意識できる。 ○歌い方に注目してまねて歌ってみるといった体験型の鑑賞学習を通して、地域に伝わる音楽に親しむとともに、子どもたちの興味関心に応じて調べ学習ができる教材となっている。 ○他教科との関連として、英語を取り入れた歌が3年生以上で掲載されている。また、6年生の社会科に関連して、『著作権について知ろう』として、つくった人の権利について掲載されている。</p>	<p>○基礎基本を大切に構成になっている。特に、鍵盤ハーモニカやリコーダーでは、息の使い方を丁寧に扱い、演奏の基礎となる奏法を身につけることができる。 ○題材ごとに「見つける」「考える」「歌う・演奏する」の視点が明確に示され、児童が見通しを持って学習に取り組むことができ、音楽的な見方・考え方がより働く構成となっている。 ○後半に「みんなで楽しく」として選択可能な曲が紹介されているので、児童の実態に応じて活用できる。 ○『音楽づくり』では、二次元コードから1人1台端末を活用し、学習活動を進められるコンテンツが有効である。 ○判型は A4 変型判。</p>	<p>○鍵盤ハーモニカを演奏する際の手順やリコーダーの運指図、息の使い方の図など、わかりやすく掲載されている。 ○「音楽づくり」や鑑賞の教材では、絵譜がわかりやすく示され、視覚的にとらえやすい。 ○色覚特性に適応したデザインとなっている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 図画工作 】 No.【 1 / 2 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
開隆堂出版 ずがこうさく	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領における児童に育成したい資質や能力に関わる3つの目標について、キャラクターを用いて整理している。 ○各題材では3つの目標の内、1つを中心的な目標として強調して示し、主な目標に対応したキャラクターが活動のポイントをアドバイスし、児童の活動を支援している。 ○「知識・技能」の習得において、『くふうさん』というキャラクターが形や色、方法や材料を工夫できるように示している。 ○「思考力・判断力・表現力」の育成に関して、『ひらめきさん』というキャラクターが発想や構想、鑑賞で見方を広げることができるように示している。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、『こころさん』というキャラクターが心を開いて楽しく活動し、友達とかかわったり、協力し合ったりすることを促している。 ○カリキュラム・マネジメントについて、題材ごとに「国語」「道徳」など関連する教科とその内容が示された『あわせて学ぼう』が掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「思いやる力」に関連して、第1・2学年上『ようこそあたらしい1ねんせい』では、制作した作品を飾り、入学してくる新1年生への歓迎の思いを表す題材が設定されている。 ○鑑賞活動において、自他の違いを認め、その違いを共感的に受け止めるなどの相互理解の場が設定されている。 ○「たくましく生きる力」に関連して、現代的な諸問題に関連する題材に、SDGs マークで示されたコラムが掲載されている。 ○「社会とかかわる力」に関連して、第3, 4, 5, 6学年には、図画工作の学習が生活や社会とつながっていることが示された『つながる造形』が掲載されている。 ○6年生の最後には、6年間の学習を振り返るとともに、中学校への接続や、図画工作で学んだことを生かして社会で活躍する様々な職業の人を取り上げた『未来へつながる図画工作』を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○第1・2学年では、幼児期の造形活動の写真、幼稚園教諭からのメッセージと児童の言葉『わくわくするね』が掲載され、幼児期の学びが円滑に接続できるようにしている。 ○言語活動の充実に関して、児童作品の作品名の下に、作品についてのコメントが掲載されている。 ○第3・4学年下『学校もりあげますコット』では、つくったマスコットを見せ合い、伝え合うことを楽しむ活動が設定されている。 ○情報活用能力の育成に関して、第5・6学年では、プログラミングを生かして動いたり、音を出したりする児童の作品が掲載されている。『学びの資料』では、『タブレットたんまつを使おう』が掲載されている。 ○各学年とも『みんなのギャラリー』のコーナーを設定しており、地域の伝統文化や材料などを生かした造形活動が掲載されている。 ○各学年の巻末に『学びの資料』を設け、材料や用具に関する創造的な技能、造形的な見方・考え方を身に付けるためのサポートとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○A4判で主に各題材を見開きページで構成している。すべての題材が左上から『用具・材料』『学習のめあて』『題材名』『学習を促すリード文』で構成されている。下段には、『タブレットたんまつで見てみよう』『かたづけ』『ふりかえり』『あわせて学ぼう』で構成され、学習の流れが分かるようにしている。 ○各学年の内容（造形遊び、絵、立体、工作、鑑賞）の配置がバランスよく、児童が様々な造形体験、材料体験を深めることができるように設定されている。 ○目次ページにその学年の題材一覧が写真とともに掲載され、各題材の授業目標と内容の全体構成が視覚的に俯瞰でき、学習の見通しが立てやすいように構成されている。 ○各題材に、『タブレットたんまつで見てみよう』として様々なコンテンツが利用できるようになっている。各学年に『タブレットたんまつを使おう』が掲載され、発達段階に応じたコンテンツの活用例を示している。 ○各題材にはQRコードを掲載し、学習に効果的なコンテンツの提供がなされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○題材の内容（領域）を色とマークで示し、各題材の冒頭に、学習のめあてが示され、具体的な児童の姿を掲載している。 ○文字は誰にでもわかりやすく、読みやすいようにデザインされたユニバーサルデザインフォントを使用し、学年に応じて文字の大きさを調整している。 ○カラーユニバーサルデザインの視点から、色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの児童が見やすくなるように配慮している。 ○掲載されている作品には図版番号を付し、図版に注目させやすくしている。

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 図画工作 】 No.【 2 / 2 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成・分量・装 丁	表 記・表 現
<p>日本文教出版 ずがこうさく</p>	<p>○「知識・技能」の習得に関して、巻末に材料の特徴や道具の使い方、基礎的な技能などを扱った『材料と用具のひきだし』が掲載されている。また、「知識及び技能」の習得に関する『学習のめあて』が、題材ごとに手のマークで示されている。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、作家の作品や伝統文化などを鑑賞する学習活動を『教科書美術館』に設定している。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、学びを次の活動にどうつなげるかを考える学習活動を『ふりかえり』や各下巻の『図画工作での学びをふり返ってみよう』『どんなことしたかな』などに設定している。</p> <p>○表現及び鑑賞の全題材や、特設ページにおいて、美しいものや優れたものに触れ、豊かな情操と道徳心を養うことができるよう工夫している。また、体全体を使った活動を多く取り入れ、健やかな身体を養うことにも配慮している。</p> <p>○一人ひとりの価値を尊重し、その能力を伸ばし、創造性を培うことができるよう、図画工作科の目標を共有するオリエンテーションページを設けている。</p>	<p>○「思いやる力」に関連して、鑑賞活動での作品の味わい方や対話的な学習活動が『友だちと作品を見て話そう』などに設定されている。協働的な学習活動を『アート・カードをたのしもう』に設定している。</p> <p>○「たくましく生きる力」に関連して、第3・4学年と第5・6学年では、現代的な諸課題に関連する題材の『つながる学び』に『SDGs』を掲載している。材料の有効活用などが示された『かたづけ』などに掲載されている。</p> <p>○「社会とかかわる力」に関連して、第1・2学年では、つくったおもちゃで家の人や地域の人と遊ぶ様子、第3・4学年では、校内や野外、地域での展示、第5・6学年では、地域と連携した図画工作の活動などを『つながるずこう』『広がる図工』に掲載している。</p>	<p>○学校段階間の円滑な接続について、第1・2学年では、幼児期の造形活動の振り返り『どんなことすきだった？』を掲載し、幼児期の造形活動とのつながりを示す題材を掲載している。</p> <p>○他者と協働する力について、第3・4学年では、協働的に取り組める題材や、互いの作品や活動について話し合い、認め合う様子を多く掲載している。</p> <p>○体験活動の充実について、第5・6学年では、自然の中で行う活動の『自然を感じるすてきな場所で』や学校の校舎などを生かした活動を『糸から生まれるわたしの空間』などに設定している。</p> <p>○情報活用能力の育成について、第3・4学年と第5・6学年では、表現方法の例として、プログラミングの作品やプログラミングの手順を掲載している。また、第3・4学年と第5・6学年の『材料と用具のひきだし』では『ICTの活用』を掲載している。</p> <p>○カリキュラム・マネジメントについて、題材ごとに『国語』『社会・道徳』『SDGs』など関連する教科等名などが示された『つながる学び』を掲載している。</p>	<p>○A4判で主に一題材を見開き2ページで構成している。作品や写真をより大きく見やすく、インパクトをもたせて掲載している。情景写真と作品例は、子どもの姿を示している。</p> <p>○すべての題材において、造形的な見方・考え方を一人ひとりが発揮している姿を、活動の姿の随所に吹き出しの言葉を使って示している。</p> <p>○各巻とも、1年の流れに沿って、行事や季節に応じて題材を選択できるよう配列している。</p> <p>○題材の分類は、「造形遊びをする」「絵に表す」「立体的に表す」「工作に表す」「鑑賞する」活動の5つの分野で構成され、それぞれの分野の中で、児童の発達に十分配慮した材料や用具を取り扱っている。</p> <p>○ICTを活用して、学習を効果的に進められるように、デジタルマークを付けた題材では、ウェブサイトコンテンツがある。</p>	<p>○題材の内容（領域）を形と色で示し、各題材の冒頭に、学習のめあてが示され、具体的な児童の姿を掲載している。</p> <p>○特別支援教育・ユニバーサルデザインに対応していて、学年に合わせて文字の大きさが調整されている。誰もが見やすい見分けやすい配色によるデザインになっている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 家庭 】 No.【 1 / 2 】

発 行 者 教 科 書 名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
<p>東京書籍 新編 新しい家庭 5・6 私がつくる みんなでつくる 明日をつくる</p>	<p>○「知識・技能」の習得について、学習の目標と評価を重視し、すべてに「学習のめあて」「ふりかえり」を設け、学習内容が定着できるように設定されている。さらに技能習得に終わらないように実生活で生かせるような配慮もされている。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力」の育成について、すべての大題材を3つのステップで展開し、問題解決的に進められ、実生活に役立つように工夫されている。様々な学習活動を通して児童の思考力・判断力・表現力が育成されるよう配慮されている。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、大題材の導入で大きなイラストや写真で自分なりの課題が設定でき、学習の見通しが立てられるような学習の流れを示し、意欲をもって学習が継続できるように配慮されている。</p>	<p>○「思いやる力」に関連して、「あなたは家庭や地域の宝物」では、地域の方々との関わりから様々な活動を工夫することによって他者への思いやりの心を育めるよう設定がされている。</p> <p>○「たくましく生きる力」に関連して、消費者としての基本的な知識や態度が身につくような学習活動が「SDGsでつくる私たちの未来」に設定されている。</p> <p>○「社会とかかわる力」に関連して、コラム「プロに聞く！」では家庭科に関連する職業の方へのインタビュー記事が掲載され、将来の仕事や生活への興味が高まるよう工夫されている。また、2年間の学びの記録が見開きであり、「成長の記録」のポートフォリオとして活用することでキャリア教育にもつながっている。</p>	<p>○プログラミング教育の視点から、「くらしの中のプログラミング」として、プログラミングを使って家庭の仕事を手伝ってくれている家電が紹介されるなど、身近にある家電とプログラミングの共通点について触れられている。</p> <p>○5年生の早い段階でSDGsの視点が持てるように特設ページが新設されている。</p> <p>○学習に役立つメモがページ下に書かれていて見やすい字の大きさになっている。</p> <p>○学年末に「まとめ」のページを設定し、できるようになったことが実感でき、学習意欲を高めることができる。</p> <p>○関連する他教科の学習内容や中学校の技術・家庭が掲載され、関連性がわかりやすい。</p> <p>○IHクッキングヒーターの使い方も資料として詳しく掲載されている。</p> <p>○日本の伝統コーナーが随所に特集され、内容が充実していてわかりやすい。</p> <p>○地域とのオンライン交流の場などが掲載され、人との関わりを大切にした取り組みが考えられる。</p>	<p>○ユニバーサルデザイン教科書体を採用し、字形を判別しやすく、読み間違いを防いでいる。</p> <p>○右ページに大題材ごとのマークがインデックスされ、目的とするページを見つけやすくなっている。</p> <p>○表紙には防水加工により2年間の使用に耐えられるように装丁されている。</p> <p>○見開きの「成長の記録」のページから2年間を見通したポートフォリオとなり、自己肯定感を高められる。</p> <p>○5年生の題材が8個、6年生の題材が7個で構成されている。</p> <p>○1つの実習を見開きで概観することができ、開いた状態が保ちやすいため、実習時にも有効である。</p> <p>○十分な強度を保ちつつ軽量化した再生紙を使用している。</p>	<p>○巻末に実物大資料が写真で多く掲載され、大きさの感覚がつかみやすくなっている。</p> <p>○デジタルコンテンツが多数あり、紙面とデジタルコンテンツで繰り返し確認することで知識や技能を確実に修得することができる。</p> <p>○左利きの児童にも配慮した基礎技能動画や写真が充実している。</p> <p>○大題材を構成するステップ1～3のすべてに「めあて」「計画・実践」「ふり返ろう」を設定し、児童が確実にステップを踏んで学習が進められるようになっている。</p> <p>○生活の課題を考えさせたり押さえるべきポイントを投げかけたりするところはキャラクターの吹き出しになっている。</p> <p>○押さえる基礎・基本は「できたかな？」の囲みで確認できる。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 家庭 】 No.【 2 / 2 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
<p>開隆堂出版 わたしたちの家庭科 5・6</p>	<p>○「知識・技能」の習得について、「学習のめあて」から始まり、課題解決型学習を通して創意工夫する力を養う「生かす・深める」までの活動が設定されている。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力」の育成について、「話し合おう」「調べよう」「考えよう」「やってみよう」等の課題が適切に配置され、交流しながら課題に取り組む場面が随所に設定されている。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、長期休暇や学校行事を利用し取り組む「生活の課題と実せん」は、課題設定から実践の評価とその改善策に至るまでの5つのステップなどを示しながら主体的に取り組むことができるよう工夫されている。</p>	<p>○「思いやる力」に関連して、『いっしょに「ほっとタイム」』では離れている家族とオンラインでコミュニケーションをはかったり、日本の特徴的な地域のおやつその他、世界のほっとタイムの過ごし方についても触れたりするなど、国際的な視点をもたせるとともに、他国の文化を尊重する心情を養うことができるよう設定されている。また、様々な人とコミュニケーションをはかるための工夫がされるなど、インクルーシブ教育の視点が含まれている。</p> <p>○「たくましく生きる力」に関連して、持続可能な社会を作る消費者の一員として児童の意識が高まるような学習活動が「できることからはじめて、持続可能な生活をつくる」に設定されている。</p> <p>○「社会とかかわる力」に関連して、「キャリアでつなぐ、持続可能な未来」では、学習内容に関連し、持続可能な社会への実現に向けた取り組みで仕事をしている人を取りあげ、キャリア教育につなげている。</p>	<p>○様々な年代や国籍など多様なキャラクターが登場し、多様性を認め合いながら共生の視点に気づくことができるよう配慮されている。</p> <p>○生活の見方、考え方が4つの視点で示されていて、各題材の重視する視点が明確に示されている。</p> <p>○「キャリアインタビュー」の形で学習内容と密接につながる職業の方々から児童に向けたメッセージが掲載されている。</p> <p>○個々の主体性を尊重して、児童の興味・関心を自分の言葉で記述できるスペースを設け、授業につなげることができる。</p> <p>○「生活の中のプログラミング」では、プログラミングされた家電などが紹介され、家庭の仕事に役立つ機械がどのように動いているのかという視点を与えている。また、効率よくご飯とみそ汁を作るための作業手順も考えられる工夫がされている。</p> <p>○SDGsの視点で5年生と6年生の学習のつながりが意識できるようになっている。</p> <p>○巻末に「実習に役立つワンポイント」として食事のマナーの基本なども写真や図などでわかりやすく説明されている。</p>	<p>○A B版からA 4版になり、写真やイラストが大きくなったことでわかりやすい紙面になっている。</p> <p>○特別支援教育の視点を取り入れ、支援の必要な児童が学習上の負担を感じることがないように配慮された「ユニバーサルデザインフォント」が採用されている。</p> <p>○スモールステップで構成され、簡単なものから繰り返していくことで着実に知識・技能を身につけられるようになっている。</p> <p>○主体的・対話的で深い学びを実現するために3つのステップで学びに取り組めるようになっている。</p> <p>○5年生の題材11個、6年生の題材が9個で構成されている。</p> <p>○目次にSDGsを紹介し、題材中でSDGsのゴールについて考える課題が設けられている。</p>	<p>○巻末に実物大資料が写真で掲載され、切る大きさの感覚などがつかみやすくなっている。</p> <p>○課題解決の手掛かりとなる例示や写真、イラストなどが適切に記載されている。</p> <p>○二次元コードから読み取る動画、活動、資料のコンテンツが全体的に配置されていて、学習活動との一体化がはかられている。</p> <p>○文の意味をつかみやすくするため、1つの単語が行をまたがないよう配慮されている。</p> <p>○環境に関わる内容を扱う箇所には「環境マーク」がつくなど、消費者教育、防災など多数のアイコンやマークを設け、紙面が分かりやすくなる工夫がされている。</p> <p>○巻末に防災・安全・衛生について児童に寄り添ったQ&Aが掲載され、わかりやすく説明されている。</p> <p>○食物アレルギーにも配慮された内容が掲載されている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 保健 】 No.【 1 / 5 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
東京書籍 新編 新しい保健	<p>○学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された目標を踏まえ、単元ごとに「豆知識」で必要な知識を補いつつ、学習の最後に穴埋め形式のまとめが設定されている。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力等」に関して、学習が「ステップ1～4」という流れで作られている。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」に関して、学習の最後に「まとめる・生かす」という活動を通して、これからの生活につながるようになっている。</p>	<p>○「思いやる力」に関連して、命の大切さや自己の成長について学習できるようにするため、赤ちゃんの写真や1歳の頃の手形・靴の写真が掲載している。</p> <p>○「たくましく生きる力」に関連して、感染症の予防方法や歯周病の歯茎と健康な歯茎との比較を写真や絵で表現している。</p> <p>○「社会とかかわる力」に関連して、地域の保健活動の職種やどのような活動をしているかなど写真で表現している。また、「ユニバーサルデザイン」の説明や様子なども写真で掲載している。</p>	<p>○言語活動の充実に向けた手立てとして、自分ごととして捉えて思考する場面を随所に設定しており、立場を明確にして取り組む活動が取り上げられている。また、他の人の意見を聞いて、考えたことや分かったことを記述する部分も設けている。</p> <p>○生活リズムのチェックシートがあり、実際に自分の生活をチェックすることで、生活課題を見つけることができる設定となっている。</p> <p>○「心の健康」の最後に、自分の気持ちを伝えるロールプレイが設定されている。</p> <p>○健康課題に対応した「資料」のページが充実している。</p> <p>○インクルーシブ教育への配慮という視点から共生への配慮として、さまざまな場面で多様な人との関りとの例を示している。</p>	<p>○主体的・対話的で深い学びとなるように、「ステップ1～4」で構成され、児童が学習の流れをつかみやすいよう工夫されている。また、「つなげようマーク」によって、他教科と関連できるような場面が随所に見られる。</p> <p>○各学年の単元において、学習活動を保障できる十分な文章があり、偏りなく配分されている。</p> <p>○全児童の色覚特性に配慮されている。</p> <p>○A4判で、耐久性に優れ、軽量の紙を使用している。また、記入スペースを多くし、教科書をワークシートのように活用することができる。</p>	<p>○学習の課題や方法等がステップによって示されている。また、児童の気づきを促したり、理解を深めたりするための写真が大きく、複数取り上げられている。また、キャラクターの吹き出しで、アドバイス等が書かれている。</p>
大日本図書 新版 たのしい保健	<p>○「知識・技能」の習得に関して、運動・食事・休養・睡眠の関係が見開き2ページにわたって掲載されていて、児童にわかりやすいよう整理されている。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力等」について、児童同士で話し合う場面が随所に設定されている。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」に関しても、「もっと知りたい!」コーナーを設け、様々な資料が掲載されている。</p>	<p>○「思いやる力」に関連して、エイズに関しての正しい理解と、共に生きていく大切さなどの共生の観点から掲載されている。</p> <p>○「たくましく生きる力」に関連して、自分の生活をチェックする項目が設けられており、健康教育の観点から学習することができるようになっている。</p> <p>○「社会とかかわる力」に関連して、安全マップを作成し、地域や家庭にも生かしていくようにする態度を養う項目が設定されている。</p>	<p>○言語能力の育成という視点から「話し合おう」という項目が随所に設けられていて、児童自身の考えを伝えられるよう設定されている。また、学校段階間の円滑な接続に関して、中学校2学年で学習する自然災害から身を守ることについて考えられるように、様々な被害の写真が掲載されている。</p> <p>○情報の活用力の育成に関して、動画や資料を活用して、学習を進める手立てが記載されている。</p>	<p>○各学年の単元において、学習活動を保障できる十分な文章があり、偏りなく配分されている。</p> <p>○A4判で、「環境に配慮した紙と植物性油インキを使用しています。表紙は丈夫で汚れにくくなるよう加工し、光触媒を利用した抗菌・抗ウイルス処理をしています。」と表示されている。また、教科書から利用できるウェブコンテンツの一覧が掲載されている。</p>	<p>○学習内容について、見開きのイラストで大きく取り上げられている。また、うさ先生や児童のキャラクターの吹き出しで、発問やアドバイスが示されている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 保健 】 No.【 2 / 5 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
大修館書店 新 小学校保健	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得に関して、学習がステップ1～3に分けられており、段階的に取り組むことができる。重要語句についても太字で明確に記載されている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、『考えよう』『話し合おう』『調べよう』という項目が設定されており、自己の課題を解決するための活動が設定されている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、これからの生活につながる意欲を高めることができるよう、単元ごとに学習をふり返るページが1ページ設けられている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「思いやる力」に関連して、『みんなちがってみんないい』というページが設けられており、多様性の尊重が強調されている。また、「個人差」という言葉が繰り返し登場し説明書きがあるなど、個人差への配慮が見られる。 ○「たくましく生きる力」に関連して、『体育の窓』では運動領域の学習内容をとり上げ、運動と健康との関連についての具体的な取り組みが随所に設けられている。また、スポーツ選手の自身の経験を交えながら、心身の健康の重要性について語る内容が取り上げられている。 ○「社会とかかわる力」に関連して、教科書の扉には『生活の中のほけんをさがそう！』で身近な生活の中に関わる保健施設や安全について考える項目が設けられている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的・対話的で深い学びとなるように、各単元の扉のページには、著名人とキャラクターの対話が取上げられており、これから学ぶことへの興味や関心を高め、学習の見通しをもたせる内容となっている。 ○他教科との関連等に関して、他の教科とのつながりを示すマークを使用し、関連する教科の学習内容が掲示されている。 ○言語能力の育成について、イラストや写真を見て互いに考えたことを交流し合う活動『話し合おう』が設定されている。 ○各時間の最後にウェブクイズが用意されている。学習した後にクイズで内容をふり返り、確認することができる。 ○体験活動の充実について、「呼吸法」や「体ほぐしの運動」が授業時間内に設定されている。 ○現代的な課題への対応について、スマホ依存症や新型コロナウイルス感染症、ICTと健康などの問題が取り上げられている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○各学年の単元において、学習活動を保障できる分量であり、偏りなく配分されている。 ○「呼吸法」や「体ほぐしの運動」などが掲載されており、技能の実習を重視した構成となっている。 ○各単元に資料ページが掲載されており、『発展的な学習内容』が集約されている。 ○判型はA4判が採用されている。 ○QRコンテンツから読み取って動画を利用できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文節改行が導入されており、読みやすさの工夫が見られる。 ・国籍の多様性を意識した児童のイラストが随所に見られる。また、男女の役割を固定しないように配慮していると記載されている。 ・思春期特有の性に対する強い羞恥心や抵抗感を和らげるために、「体に表れる変化」では着衣のイラストを採用している。

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 保健 】 No.【 3 / 5 】

発 行 者 教 科 書 名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
文教社 新 わたしたちの保健	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得に関して、学ぶ項目が色つきの枠内にまとめられており、キーワードは太字で表記されている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、資料をもとに調べ、考える学習が『Stage②』に設定されている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、これからの生活につながる意欲を高めることができるように、各単元末に『わたしのけんこう宣言』のページが設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「思いやる力」に関連して、命の大切さについてより身近に感じることができるよう、お母さんとお父さんの話やお兄さんとお姉さんの実体験の話などが掲載されている。 ○「たくましく生きる力」に関連して、健康教育の観点からの学習として、生活習慣と健康の関連が図表で掲載されている。 ○「社会とかかわる力」に関連して、「地域の様々な保健活動」として、『学校』、『家庭』、『消防署』、『警察署』、『検疫所』、『リハビリ施設』など、様々な観点からの保健活動が取り上げられている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的・対話的で深い学びとなるように、各単元のまとめに『わたしのけんこうせん言』が設定されている。 ○言語能力の育成に関して、児童が生活や経験を振り返り、課題を見つけるための考えを記述する活動が『Stage①』に設定されている。 ○学校段階間の円滑な接続に関して、「思春期の体の変化」について「中学1年生で初経があった」「中学2年生で精通があった」というコメントが掲載されている。 ○情報の活用力の育成に関して、動画などの資料を活用して、学習を進める手立てが記載されている。 ○児童の学習上の困難さに応じた工夫に関して、単元のまとめとして、『わたしのけんこうせん言』で自分の考えをまとめるために、具体的な例示が複数表示されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○各学年の単元において、学習活動を保障できる分量があり、偏りなく配分されている。 ○判型はA4判で、「この教科書は、カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮して編集しています。」と表示されている。 ○課題解決の支援として、子どもキャラクターが対話形式をとっている。 ○単元の終わりには、新しい自分へのレベルアップとして、記述欄を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○文章表現や図版等に関して、児童の理解を深める手立てとして、大切な言葉が太字で表示されていたり、まとめの文章が色付きの枠で囲んで表示されていたりしている。 ○設定した課題を解決するための活動として、『ミッション』や『ステージ』という項目によって学習を進めていけるようにしている。

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 保健 】 No.【 4 / 5 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
光文書院 小学保健	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得に関して、学習の最後に知識を確認できるよう、「学習のまとめ」の中で、選択形式で言葉の穴埋めをする活動が設定されている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、児童が思考しやすいように、児童の視点で問いの投げかけが随所に設けられている。 ○「学びに向かう力・人間性等」に関して、児童の意欲を高めることができるように、『学校医に聞く』等の専門家からの意見が随所に掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「思いやる力」に関連して、『共に生きる社会のために』として、SDGsの説明が掲載されている。 ○「たくましく生きる力」に関連して、食育の観点からの学習として、スポーツ選手の例や、国立スポーツ科学センターの方の話が取り上げられている。 ○「社会とかかわる力」に関連して、予防接種や健康教室を取り上げた『保健所や保健センターの活動』が掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的・対話的で深い学びとなる手立てとして、巻頭に「何のために」「何を」「どのように」学ぶのが例示されている。 ○他学年との関連等に関して、学習の系統性を明確にするため、第3・4学年では第5・6学年の内容を、第5・6学年では第3・4学年の内容が示されている。 ○言語能力の育成に関して、児童が自分の考えを伝えられるように、学習活動の中に「話し合おう」が設けられている。 ○情報の活用力の育成に関して、「デジタル」(動画)などの資料を活用して、学習を進める手立てが記載されている。 ○身近な生活課題を見つける工夫に関して、単元のはじめに児童の生活に寄り添った4コマ漫画が掲載されている。 ○現代的な課題を取り上げ、スクリーンタイムやインターネットのトラブル、新型コロナウイルス感染症などの対応について記載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「学習の課題」が明確に書かれており、見通しをもって学習に取り組むことができる内容となっている。 ○判型はA4判で「専門家の指導のもと、特別支援が必要な児童に配慮した内容や構成、デザインとしています。」と表示されている。 ○1時間原則見開き1ページの紙面構成となっている。 ○学習を始める前に、どうやって学んでいくのかを理解するために、学習の進め方が具体的に説明されている。 ○児童の理解が深まるように、単元の途中やまとめの前に、「さらに広げよう・深めよう」のコーナーが複数に設けられている。 ○主体的に課題解決に取り組むために、導入でこれまでの経験をもとに考える「見つけよう」が設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○文章表現や図版等に関して、児童の気づきを促したり、理解を深めたりする手立てとして、顔が大きくて表情が明確に示されたイラストが掲載されている。

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 保健 】 No.【 5 / 5 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
Gakken 新 みんなの保健	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得に関して、『かがくの目』と『ことば』が設定されている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、『自ら取り組む』『対話的な活動』『活用』と学習を3段階で構成し、身に付けた知識を基に自己の課題を見つけ、解決する内容となっている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、学習のまとめで、『ふり返る→伝える→つなぐ』という項目が設けられている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「思いやる力」に関連して、共生の観点からの学習として、様々な人がいることに気づくことができるよう、心の悩みを考える学習や、友達のよいところを探す活動が設定されている。 ○「たくましく生きる力」に関連して、「みんなの健康を守るための活動」として学校を支える様々な職種とその仕事内容が掲載されている。 ○「社会とかかわる力」に関連して、地域貢献活動の観点からの学習として、けがの手当について、小学生でもできる救急の通報の仕方が明示されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的・対話的で深い学びとなるよう、学習内容を明確にするための様々なマークが設定されている。 ○他教科との関連等に関して、他教科の学習も健康に関係していることに気付くよう『つなぐ』マークが設定されている。 ○言語能力の育成に関して、児童が自分の考えを伝えられるように、『説明してみよう』や『伝え合ってみよう』など、協働的に学び合う活動が設定されている。 ○学校段階間の円滑な接続に関して、中学校第2学年の「がんの予防」で学習する「がん」について考える学習が、発展として掲載されている。 ○児童の学習上の困難さに応じた工夫に関して、各単元の最後に学習のふり返りが3段階によるチェック項目として設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○各学年の単元において、学習活動を保障できる分量であり、偏りなく配分されている。 ○身近な生活課題を見つける工夫に関して、生活リズムの見直しについて考えるために、1ページ分の学習シートが設定されている。 ○判型はA4判で、「ユニバーサルデザインフォント」を使用し、従来よりも視認性を向上させている」と表示されている。 ○1時間を「つかむ」「考える、調べる、話し合う、説明する」「学びを生かす」と本文で構成している。 ○興味関心を高め、科学的な理解に結び付けられるよう、『かがくの目』では見えないものを「見える化」した資料掲載がされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○文章表現や図版等に関して、児童の思考を促すための役割に応じたキャラクターが設定されている。 ○イラストや図は人数や役割、配色が固定的なイメージでの表現とならないよう配慮されている。

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 英語 】 No.【 1 / 3 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
<p>東京書籍 NEW HORIZON Elementary</p>	<p>○「知識・技能」の習得に関して、児童の基礎的な力の習得のために、リスニングややりとりなどの活動を通して繰り返し同じ表現に触れることのできる構成になっている。また、『ことば探検』などのコーナーを設定し、日本語と英語を比較する言語活動が設定されている。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力等」の育成について、複数の単元で学習したことを使って内容を整理しながら、自分の思いや考えを表現する学習活動が設定されている。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、各単元のまとめとして、学習を振り返り、自己評価する学習活動が設定されている。</p>	<p>○「思いやる力」に関連して、児童がいじめや差別のない社会や世界の人権について考えることができる読み物や映像教材が設定されている。</p> <p>○「たくましく生きる力」に関連して、世界の食文化について考える学習活動や、身の回りのものがどこからきたのかを考える学習活動が設定されている。</p> <p>○「社会とかかわる力」に関連して、自分が暮らす地域のよさや、地域の環境のためにできることを考えることで、地域貢献活動につながる題材が扱われている。</p>	<p>○言語能力を育成するために、単元それぞれにペアやグループでの活動が設定されている。</p> <p>○SDGs や異文化理解など今日的な課題を中心に他教科と関連する多様な題材を扱い、自分事として捉え、自分の思いを発信する活動が設けられている。</p> <p>○中学年での学習を5年生の冒頭でまとめてあり、円滑な接続を図っている。</p> <p>○各単元の終わりの『Sounds and Letters』では、アルファベットの書き方や文字の音についての学習活動があり、中学校との接続を図っている。</p> <p>○個人で端末を使う学習活動が随所に扱われており、会話練習動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p>	<p>○5年生の言語材料を6年生に移行することで、学習内容に余裕をもたせ、児童が段階的に学べる構成となっている。</p> <p>○別冊の絵辞書は、イラストと英単語が大きい。また、紙面だけでは足りない単語を「学習者用デジタル教科書」に掲載している。</p> <p>○使用言語数は700語程度。</p> <p>○教科書、『My Picture Dictionary』共にA4判。</p> <p>○紙は軽くて丈夫、かつ裏に写りにくいものを使用している。巻末は書き込みがしやすい用紙を使用している。</p>	<p>○学習する際に、何の技能を習得するのかが分かるように、5領域の技能がアイコンで示されている。</p> <p>○英語・日本語ともにユニバーサルデザイン書体を使用している。</p> <p>○児童が内容を推測しながら聴くことに役立つ場面や状況を示すイラストや写真が用いられている。</p> <p>○文中で、場面や状況に注目させたり、言葉を入れ替えさせたりしたい箇所には、色付きの網掛けがしてある。</p> <p>○書く活動のページは、左利きの児童にもモデル字が見える配置になっている。</p>
<p>開隆堂出版 Junior Sunshine</p>	<p>○「知識・技能」の習得に関して、聞いたり話したりして十分に慣れ親しんできた英語表現を書くコーナーが設けられており、学びを積み重ねることができるようになっている。また、毎時間の言語活動をスモールステップで積み重ねられるような単元構成になっている。</p> <p>○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、具体的な場面や目的が設定されており、自分の考えを伝え合う言語活動が豊富である。</p> <p>○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、各単元の冒頭に学習目標や学習の流れを示し、巻末には『CAN-DO チェック』を設け、年間を通して自分の学びを自覚し、次の課題をもつことができるようにしている。</p>	<p>○「思いやる力」に関連して、共生の観点から、年齢や障害の有無を問わず、すべての人が楽しむことができるスポーツが取り上げられている。また『Around the World』では、世界各国の文化や生活を知る活動が設定されている。</p> <p>○「たくましく生きる力」に関連して、世界で活躍している日本人や日本で活躍している外国人が取り上げられている。また『Our World』では、世界各国の言語、生活習慣や伝統文化などについて考える学習活動が設定されている。</p> <p>○「社会とかかわる力」に関連して、地域の良さや日本の良いところをテーマに考える活動が設定されている。</p>	<p>○各単元において、互いの考えや気持ちなどを伝え合う言語活動が豊富に用意されている。</p> <p>○SDGs やキャリア教育、伝統・文化・郷土愛、世界の多様性の観点から、世界各国の生活や祭り、挨拶、世界遺産、職業等について取り上げている。</p> <p>○文字に関する学習を充実させるため『Sounds and Letters』が設定されている。また、中学校とのつながりを考え、語句を精選し、重要語句には☆マークで『Word Book』に表示されている。</p> <p>○学習者用デジタル教科書では、フリガナなどの学習者支援、音声、映像が豊富にある。『Word Book』は関連するページへ移動することが容易。</p>	<p>○すべての単元が「音声→文字→書く→話す→読む」といったほぼ同じ構成になっている。</p> <p>○毎時間、言語活動を積み重ねられるようスモールステップの構成となっている。</p> <p>○言語材料をまとめた『Word Book』が別冊になっている。</p> <p>○巻末には自己評価の積み重ねができる『CAN-DO チェック』のページが設定されている。</p> <p>○使用言語数は757語。</p> <p>○A4判でゆとりある紙面になっている。</p> <p>○鉛筆で書きやすく、消しやすい用紙を使用している。</p>	<p>○学習活動が、どの領域を育成するものなのかがわかる活動マークを付けている。</p> <p>○文字については、読みやすい位置での改行、日本語はUD書体、欧文には大文字、小文字の学習がしやすいオリジナル手書き書体を使用している。</p> <p>○色は、優しく明るい配色で、読みやすく、見分けやすいカラーユニバーサルデザインへの配慮がされている。</p> <p>○単元の冒頭で、イラストや写真を大きく掲載している。</p> <p>○学習の見通しをもたせるために、単元の初めに、ゴールまでの道筋が示されている。</p> <p>○活動目標や、一時間ごとのめあて、評価領域や観点、他教科との関連が示されている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 英語 】 No.【 2 / 3 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
三省堂 CROWN Jr.	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得に関して、各Unitは小単元で構成されており、段階を追ってスパイラルに学べるよう、言語材料・言語活動などが配置されている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、目的や状況を意識して、自分の立場で話す内容や構成を考える活動が設定されている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、目標→見通し→ふりかえりのプロセスで単元が構成されており、主体的・協働的に学ぶことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「思いやる力」に関連して、異なる文化的背景を持つ人物を登場人物に据えたり、外国の生活や文化を題材として取り上げたりしている。 ○「たくましく生きる力」に関連して、外国の生活や文化をとりあげ、互いに尊重する心を育む題材が用意されている。 ○「社会とかかわる力」に関連して、日本や世界で活躍する人物や、様々な職業を取り上げ、グローバル社会で活躍できる力を育む題材を取り入れている。また、日本のおすすめの世界を紹介する単元が設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えや気持ちを伝え合う活動が豊富に用意されている。 ○他教科に関連する題材を適宜配置して他教科との関連をもたせており、SDGsへの理解を深める題材も扱われている。 ○中学校への円滑な接続のため、目的や場面、状況に応じて考え表現するという中学校で行われる言語活動が設定されている。 ○音声から文字へ、練習活動からコミュニケーション活動へとスムーズに流れるようにスモールステップの活動が設定されている。 ○学習者用デジタル教科書には、音声や動画の再生機能、語句・表現の学習用ゲームなどが搭載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○1学年につき3つの言語活動をゴールとしたUnitを配置している。Unitの中の各活動は10～15分単位でできるように設定されているので、1時間+短時間授業や60分授業にも対応できるような構成となっている。 ○巻末にはミシン目が入ったカードが配置されている。 ○5・6年共通で使用する『My Dictionary』が別冊であり、索引で探しやすく、単語が4線以上に表記されているため、言語活動で活用しやすい。 ○使用言語数は668語。 ○見やすい大判(A4判)サイズ。 ○環境にやさしい用紙とインキを使用し、十分な大きさの書き込み欄が設けられている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○Lessonの各活動は定位置に配置されている。 ○英語の文字の書き始めの手本となるよう、専用の手書きフォントを使用している。 ○イラストや写真が大きく扱われている。 ○該当学年前までの配当漢字が使用されており、該当学年以上で習う漢字には全てフリガナがふられている。 ○学習の見通しをもたせるために、単元の初めに、ゴールまでの見通し図が示されている。
教育出版 ONE WORLD Smiles	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得について、学習内容に関わる内容を聞き取る学習活動から始まり、文字と音を結び付ける学習活動を示した『Sounds and Letters』につながる構成となっている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成について、話す内容やコミュニケーションについて気付きや思考を整理するコーナーや、ペアやグループでの活動が多く設定されている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、目標と振り返りが分かりやすく示されている。また、CAN-DOリスト形式で学習を振り返る学習活動が各レッスンに設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「思いやる力」に関連して、他者のために行動することの大切さを伝える物語の登場人物になりきるなどの学習活動が設定されている。 ○「たくましく生きる力」に関連して、世界の子どもたちの将来についての考えを聞き、自分の将来の夢について考える学習活動や、世界の子どもたちの話や文化が掲載されている。 ○「社会とかかわる力」に関連して、外国の人のために、日本の地図記号ガイドをつくる学習活動や子どもたちの将来の夢について考え、伝え合う活動が設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○文構造や、基本的な表現の定着を図るため、ペアやグループワークによるコミュニケーション活動を豊富に取り入れている。 ○国語や道徳、家庭科などの他教科との連携を図る題材が設定されている。また、SDGs、人権教育、キャリア教育、プログラミング教育などとの関連をもたせた題材が設定されている。 ○6年生の後半からは、中学校へ無理なくつながるよう、文構造への気付きを促す活動が設定されている。 ○文字や音に少しずつ慣れ親しみ、ステップアップできるよう活動が設定されている。 ○発表の練習につながる動画や絵カード辞典など、デジタル教材が豊富に搭載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習内容ごとに、第5学年では9つ、第6学年では8つの単元で構成されている。各単元は2ページ程度の4つのパートで、シンプルで分かりやすい紙面と単元構成からできている。 ○自己表現活動で利用できる語彙集が巻末にある。さらに、絵カードやワークシートなどが付録になっている。 ○使用言語数は668語。 ○携帯に便利なA B判サイズになっている。 ○美しいカラー印刷で、写真やイラストが鮮明である。紙は軽量で、鉛筆で書いたり消したりしやすい用紙を使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○英語、日本語ともに、ユニバーサルデザインフォントを使用している。 ○4線の上下幅の比率を4：5：4とし、書く練習もしやすい配慮がされている。 ○国籍や障がい、年齢など多様な人々に配慮されたイラストが掲載されている。 ○児童の学習意欲を高めるものや音声や英文の内容の理解を助けるものなど、児童の想像力を高めるイメージ豊かな挿絵や写真が用いられている。 ○一年間の見通しがもてるロードマップが表紙の裏に配置されている。

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 英語 】 No.【 3 / 3 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
光村図書出版 Here We Go!	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得に関して、Hop! Step! Jump!という段階を踏んだ各Unitの学習により、基礎的な知識や技能を身に付けられるようになっている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、既習表現を加えてさらに相手に詳しくたずねることができるような言語活動を行う『Let's try』と『Plus One』を設けている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、各学年の目標やテーマ、各Unitでできるようになること、学習の流れ、CAN-DOと振り返りを設定することで、見通しをもって学習に向かうことができるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「思いやる力」に関連して、共生の観点から、車いすバスケットボールの選手が題材として登場する。また、性別・人種・身体的特徴などによる極端な偏りがないように配慮されている。金子みすゞの詩をとりあげ、違いを認め合う詩を作って発表する学習活動も設定されている。 ○「たくましく生きる力」に関連して、世界で活躍している日本人について取り上げている。また、世界の多様性に気付かせるために「世界の友達」が設定されている。 ○「社会とかかわる力」に関連して、適切な職業観をもつことができるよう将来の夢を語る単元や世界の子供たちの夢を聞く活動が設定されている。そして地域の良さを伝えるために「地域の名産品を広める」「自分の町の魅力を伝える」などの目的や場面設定がされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○既習の英語表現に繰り返し触れられる活用場面を設定し、互いの考えや気持ちを伝え合う言語活動を充実させている。 ○各学年で「SDGs」「災害と英語」などの題材を扱っている。 ○文字学習は段階を踏んで身につくように配置されている。 ○中学校生活を紹介する単元の設定や中学校の目標を記載することによって小学校と中学校の接続を図っている。 ○学習者用デジタル教科書は、読み上げ機能や、フリガナ、活動で使う語彙が画面上ですぐに見たり聞いたりできるものがある。そして学習の振り返りを教師と共有・フィードバックを受けることが可能になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習のテーマや目標が示され、5年は自分・他者・地域、6年は日本・世界・将来という段階的なテーマで構成されている。 ○Unitは各学年8つで、全UnitがHop! Step! Jump!という構成になっている。 ○毎時間「見る→聞く→話す→書く」という流れを固定し、スモールステップで活動できるように配慮されている。 ○本体から取り外せる『Picture Dictionary』が各学年に用意されている。 ○学習の成果を書き溜めることができる『All about me!』が設定されている。 ○使用言語数は712語。 ○横幅の広いA B判。 ○軽くて裏映りしにくく、鉛筆で書きやすい用紙を使用。 	<ul style="list-style-type: none"> ○目次には重点領域を5領域のアイコンで明示している。 ○色や線の種類や濃淡で識別できるように色覚特性をもつ児童に配慮している。 ○4線の幅に対応した独自開発の英語のフォントを使用。 ○日本語の文字はユニバーサルデザイン書体を使用。 ○日本語表記は当該学年までの漢字を使用、当該学年の配当漢字はすべてフリガナがつけられている。 ○5・6年を通して一貫したストーリーのあるアニメーションや登場人物が設定されている。 ○学習の見通しをもたせるために、単元の初めに、ゴールまでの道筋が示されている。
新興出版社啓林館 Blue Sky elementary	<ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」の習得に関して、語彙や表現に慣れ親しむためのインプット活動→慣れ親しんだ言語材料を使ったミニアウトプット活動を繰り返すことで、少しずつ知識・技能を身に付けることができるようにしている。 ○「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、場面や使い方、コミュニケーションに大切なことなどを考える場面が多く設定されている。 ○「学びに向かう力・人間性等」の涵養に関して、既習内容を使った言語活動が設けられており、児童が協働的に学びを深められるようにしている。また、できるようになったことや学習した内容の活用場面を考えるために『Look Back』が設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「思いやる心」に関連して、世界の人々の生活や文化を紹介するコーナーを豊富に設定し、多様な文化や考えを理解し、他者に配慮する心を育てることができるようにしている。 ○「たくましく生きる力」に関連して、『Did you know?』や『Friends around the World』では、様々な国の生活や文化を知り、世界の人々と関わる際に欠かせない異文化理解を促している。 ○「社会とかかわる力」に関連して、主体的に社会形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うために、キャリア教育につながる題材などを取り入れている。また、日本の魅力を発信する活動や、自分の住む地域に必要なものを考える活動が設定されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○会話する楽しさを味わうことができるよう、やり取りの場面を多く設定している。 ○他教科との連携を考えた内容やSDGs、防災、あこがれの職業、異文化などについて考える題材が扱われている。 ○イラストとともに文字を掲載したり、慣れ親しんだ表現を音声とともに文字で見せたりするなど、徐々に文字を読んだり書いたりする機会を増やし、中学校での学習に円滑につながるよう配慮されている。 ○学習者用デジタル教科書には、特別支援機能や音声の速度調整などの機能が付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○各学年8Unitで構成。年間配当時間数は64時間（5年）、65時間（6年）に設定し、必要に応じて教科書以外の活動を取り入れられるようになっている。 ○各Unitに3つのステップを設け、「聞く」「話す」を繰り返しながら、スモールステップで少しずつ学習を積み上げることができる構成になっている。 ○巻末の『Word List』のQRコードで発音を確かめられる。 ○使用言語数は700語以上。 ○大判（A4判）で、見やすく書き込みやすい紙面となっている。地図を大きく見られるように、折り込みが使用されている。 ○書きやすく消しやすい軽量で丈夫な用紙が採用されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○識別しやすいUDフォントを使用し、行間にゆとりをもたせて文章が読みやすいように配慮されている。 ○情報が伝わりやすい配色やシンプルなイラストを使用したり拡大教科書を用意したりして様々な学習形態に対応している。 ○見通しをもって学習が進められるように、Unitの初めにはUnit全体のめあてと各Stepのめあてを明示している。

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 道徳 】 No.【 1 / 6 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
<p>東京書籍 新編 新しい道徳</p>	<p>○教育基本法第1条の教育の目的及び、同法第2条各号に掲げられた教育の目標の達成に資するよう、「特別の教科 道徳」の目標及び内容に照らして、教材や資料が選定、配列されている。特に、①よりよく生きようとする心②確かな道徳性③主体的に学習に取り組む態度の3点が重視されている。</p> <p>○学習指導要領(道徳教育の目標)の示すとおり、教育活動全体を通じて行う道徳教育を行うため、教材に付随するコラム「つながる・広がる」に他教科等との関連が明示されている。</p> <p>○「道徳的諸価値について理解」させるため、児童が道徳的価値観を形成する上で必要な、学習指導要領に示されている全ての内容項目を、6学年でもれなく取り扱っている。さらに、教材末の「考えよう」では、道徳的価値に最も迫ることができる中心発問が1つ選ばれ、「◎」を付して掲載されており、道徳的価値について理解できるよう構成されている。</p> <p>○小学校学習指導要領(特別の教科道徳)に示される、「物事を多面的・多角的に考える」力を育てるため、教材の読み取りに終始しないよう、登場人物の心の中を説明する文言を削減するなど、教材文が学習効果を高められるように検討され、児童が多様な感じ方や考え方に会うことができるよう配慮されている。</p> <p>○学習指導要領第1章総則の第6の2に示された道徳教育の各学年段階の留意事項を踏まえ、全学年の「重点指導内容項目」と、各学年段階の「重点指導内容項目」が設定されており、複数の教材が掲載されている。特に重点が置かれている「生命の尊さ」は、各学年で3教材ずつ掲載されている。</p>	<p>○「思いやる力」については、人が生まれながらに持っている権利について理解できるよう、人権について学ぶ、コラム「つながる・広がる」が掲載されている。また、複数の教材を関連付けた、いじめ・人権を考える学習活動がユニット『「いじめ」について、考えよう』に設定されている。</p> <p>○「たくましく生きる力」については、藤子・F・不二雄氏や中村哲氏など、児童の発達の段階に応じて、生き方を考える手がかりとなる人物の教材が掲載されており、先人の伝記を基にした教材を掲載し、児童が自分の生き方について深く考えることができるように配慮されている。また、情報モラルやインターネットなどの適切な使い方や個人の権利等について考える学習活動がコラム『さまざまな角度から情報を確認しよう』に設定されており、現代的な課題である情報化に対しても学ぶことができるよう配慮されている。</p> <p>○「社会とかかわる力」については、キャリア教育に関する『心をつなぐ音色』や人・公共のために働く思いなどを取り上げた『「あんぱんの日」』などが掲載されている。また、各学年の情報モラルコラム「つながる・広がる」に、保護者に向けたメッセージが掲載されており、家庭や地域社会と連携しながら、情報活用能力を身に付けられるように構成されている。</p>	<p>○児童が先入観をもたずに自己と向き合い、考え、議論することができるよう、教材の冒頭は情報量を抑え、簡潔に構成されている。</p> <p>○各学年にいじめの防止に直接関わる「いじめ(人間関係)」、「いのち(生命の尊厳)」、「じぶん(自己肯定感)」が設置され、繰り返しいじめの防止について考えることができるよう構成されている。</p> <p>○障がい者との関わりや、ダイバーシティのための取り組みなど、あらゆる人が幸福に生きるための人や社会の働きを扱った教材を掲載し、人権や福祉についての考えを深められるようになっている。</p> <p>○教材末に、道徳科の授業で考えたことと他教科等や日常生活とのつながりを示唆する「つながる・広がる」が設けられている。</p> <p>○各学年の情報モラルユニットには情報モラルテーマが設定され、系統的に情報活用能力を身につけられるように構成されている。</p> <p>○身近なものを大切にすることを扱った教材や、海洋プラスチックごみに関するコラム「つながる・広がる」など、SDGsの観点から自然や環境問題について考える教材やコラムが掲載されている。</p> <p>○友達と考えを比べ、多様な感じ方や考え方に気づくことができるよう、各学年巻末「考えるためのツール」には、自分の考えを可視化するツールが例示されている。</p> <p>○全ての学年に、問題解決的な学習と、道徳的行為に関する体験的な学習を取り入れた教材が掲載されており、指導方法の工夫に寄与できるように配慮されている。</p>	<p>○各学年においては、「道徳の学習を始めよう」、「本編教材」、「つながる・広がる」、「巻末付録」の4つから構成されている。「道徳の学習を始めよう」を活用して道徳科の学び方を学び、「つながる・広がる」では本編教材で考えたことを他教科等や日常生活に広げる。「巻末付録」では思考ツールなど、学びに役立つ資料が掲載されている。</p> <p>○道徳科の授業の量的な担保ができるよう、各学年の標準授業時数に合わせた数の教材(1年34教材、2～6年35教材)が掲載されている。</p> <p>○児童が考え、議論する時間を十分に確保できるよう、各教材は学年段階に応じた文字数で構成されている。</p> <p>○各学年に、他教科等における道徳教育を深化、統合することを意識した教材が掲載されている。</p> <p>○児童の発達の段階に即して計画的、発展的に行われるように組織された年間指導計画を作成できるように、各学年巻末に内容項目や主題名、関連するテーマ、他教科等との関連を示した「教材一覧表」が取り上げられている。</p> <p>○学校行事や児童の生活実態に合わせ、指導内容と指導時期を考慮して教材が配列されており、各学校の全体計画に基づいた年間指導計画が効果的に作成できる。</p> <p>○2～6年で、現代的な教育課題に取り組む5つのユニットが同じ時期に配列されており、各学校の全体計画に合わせて配列を組み替えることができる。</p>	<p>○本文の書体は、正しい形状を保ちながらも、太さの強弱を抑え、ロービジョン(弱視)、ディスレクシア(読み書き障がい)に配慮されたユニバーサルデザインフォントの教科書体が使用されている。</p> <p>○低学年、中学年、高学年で本文の文字の大きさや行間を変えるなど、児童の発達の段階に配慮されている。</p> <p>○漢字は、読解に時間をかけずに「考え、議論する道徳」が実現できるよう、未習の可能性のある当該学年の配当漢字は使用せず、原則として当該学年の一つ下の学年までの配当漢字が使用されている。</p> <p>○固有名詞など配当学年以上の配当漢字は、教材ごとにふりがなが付されており、児童が負担なく教材を読めるように配慮されている。</p> <p>○関連するウェブサイトへ遷移する二次元コードは、教材冒頭の定位置に掲載されており、児童の学びを阻害しないよう配慮されている。</p> <p>○色覚問題の専門家の協力を得て全ページの配色や色に関わる表現の点検や校閲をしていることが奥付に明記されている。</p> <p>○色分けによる判別を避け、デザインや文字を使って全ての児童が情報を読み取れるように配慮されている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 道徳 】 No.【 2 / 6 】

発 行 者 教 科 書 名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
<p>教育出版 小学道徳 はばたこう明日へ</p>	<p>○教育基本法第2条第1号「幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。」については、幅広い知識と教養を身につけることができるように、全学年を通じて、多種多様な教材を掲載している。また、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うことができるように、全学年の巻頭に「オリエンテーション」を、巻末に「学習のふり返し」を設けている。</p> <p>○教育基本法第2条第2号「個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。」については、個人の価値を尊重することが大切であると気づくことができるよう、「いじめ」や「差別」「人権」「生命の尊さ」について考える教材を各学年に体系的に配置している。</p> <p>○小学校学習指導要領道徳科の目標である、「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う」ために、自己の生き方についての考えを深める多種多様な教材を掲載し、教材を用いた授業で、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てることができるようにしている。</p> <p>○「道徳的諸価値について理解」をさせるため、各教材には、学習指導要領の四つの視点のどれに該当するかが色や絵柄で示されているとともに、主題名が記されており、教材ごとの学習の視点がわかりやすくなっている。また、教材の冒頭には「導入」を設け、目的をつかんでから学習に入れるよう構成されている。</p>	<p>○「思いやる力」については、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うことができるように、「親切、思いやり」「よりよい学校生活、集団生活の充実」を扱った多種多様な教材を各学年に豊富に掲載している。また、「人権教育」について、複数の教材を関連付けた、いじめ・いのちについて考える学習活動がユニット『いじめをなくす』に設定されている。</p> <p>○「たくましく生きる力」については、今日の社会をつくりあげてきた人々、道を切り拓いてきた人々の生き方や考え方に学び、人間への信頼を深め、自らを高めていこうとする意欲を培うことができるように、多彩な人物教材を掲載している。現代的な課題である「情報化」についても、ネット上でのコミュニケーションに関する問題や個人の権利について考える学習活動が『個人の権利って』などに設定されている。</p> <p>○「社会とかかわる力」については、ユニット以外にも、「食育」「法教育」「健康教育」「防災教育」「福祉教育」「キャリア教育」「社会参画教育」などの現代的な課題を多種多様な教材で扱い、多面的・多角的に考えられるようにしている。「社会とかかわる力」の「働くことの大切さ」について、キャリア教育に関する『横浜港のガンマンの思い』や、自分の仕事を誇りに思う気持ちなどを取り上げた『かっこいいせなか』が掲載されている。</p>	<p>○「道徳的行為に関する体験的な学習」を行うことができるよう、「体験しながら考える教材」を目次に「たいけん」と示し、その教材末に「やってみよう」を設け、役割演技や日常体験から話し合う活動が取り入れられている。また、体験をとおして人としての行動について考えを深める「モラルスキルトレーニング」が全学年に取り入れられている。</p> <p>○児童が自ら課題を見つけ、友達と議論を重ねながら課題の解決方法を見いだす「問題解決的な学習」に適した「学習のてびき」を多く掲載している。</p> <p>○児童が、いじめや差別を自分のこととして捉え、考えていくことができるよう、「いじめ問題」や「差別問題」について考える教材を体系的に配置し、6年間をとおして、いじめや差別を様々な側面から考え、深めていけるよう複数の教材が各学年に配置されている。</p> <p>○SDGsの専門家(馬奈木俊介氏)やESDの専門家(手島利夫氏)の校閲を受け、SDGsについて理解と実践意欲を高めることができる教材が多数設けられている。</p> <p>○人権教育の専門家(富永吉喜氏)の校閲を受け、文章表現や挿し絵、写真などについて人権上の配慮がなされている。</p>	<p>○全学年をとおして、児童が無理なく学習できるよう、児童の発達段階に即した内容と文章量の教材が配列されており、興味・関心を高めながら、考え、議論する道徳授業が実践できるよう構成されている。</p> <p>○学校の教育活動全体をとおして行う道徳教育の要として、他教科や特別活動などとの連携を考慮した教材配列となっている。</p> <p>○学習時期と教材内容の季節が一致するよう教材が配列されており、児童が学びやすいよう工夫されている。</p> <p>○教材数は、1教材1時間で扱えるように、各学年に35教材(1年は34教材)が掲載されている。</p> <p>○内容項目は教材30本で充足されており、補充教材を地域教材や自作教材と差し替えることで、学校独自の柔軟なカリキュラムが作りやすいようになっている。</p>	<p>○本文の書体には、文字の構成要素がわかりやすく、誤読されにくいユニバーサルデザインフォントが使用されている。また、文字の大きさは、発達段階に応じたものになっており、行間や余白もゆったりしていて、児童が読みやすい。</p> <p>○低学年では、言葉のまとまりがわかりやすく読み誤りが生じにくいよう、分かち書きと文節改行で表している(2年生の1学期まで)。また、それ以降も9月末までの教材で文節改行を行い、段階的に表記・表現を変えらることで、児童の読みの負担を軽減している。</p> <p>○漢字は、国語科の配当学年に準じて、原則として当該学年の漢字までを使用している。また、振り仮名は、当該学年の漢字や一部の熟語、固有名詞、熟字訓などを対象に、登場するたびに繰り返し付しており、配慮されている。</p> <p>○その学年において理解が難しいと思われる言葉については、内容理解のために必要な解説を脚注として加えている。</p> <p>○カラーユニバーサルデザインの専門機関(NPO法人 カラーユニバーサルデザイン機構)の審査を受け、認証マークを取得している。色覚の個人差によって学習に支障をきたすことがないよう、判別しやすい配色や表現方法が工夫されている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 道徳 】 No.【 3 / 6 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
<p>光村図書出版 道徳 きみがいちばんひかるとき</p>	<p>○教育基本法にある「幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと」については、各学年冒頭で道徳とは何を学ぶ教科なのかを紹介している。見通しをもって授業に臨めるように示している。「いじめ問題」「情報モラル」などの現代的な課題がとりあげられていて、児童が自分自身に引き寄せて考えられるようになっていく。（各学年） ○教育基本法にある「正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと」については、差別を許さない心を育めるよう、児童にとって身近な話題から考えを深められるような話題を発達段階に合わせて取り上げている。 ○学習指導要領に示された内容項目はそれぞれの学年において網羅されている。 ○「主体的な学びを大切にすること」に関連して、第3～6学年には、付録ページがあり、道徳の学び方が示されている。自学自習の支えとなる役割を果たしている。 ○「対話的な学びを大切にすること」に関連して、第2学年以上の第一教材にある、「みんなで気持ちよく話し合うためのこつ」、1学期途中で取り組みを呼びかける「心を通わそう」2学期冒頭に位置付いている「『考える』（2年は『しつもん』準備たいそう）は、1年間の発達の段階を意識し、話し合いの喜びを実感できるように構成されている。（3年P6-7、P32-33、P72-73 など）</p>	<p>○「思いやる力」については、物語や身近な出来事として想像しやすい題材や挿絵などを示し思いやりについて考える教材を多く設けている。複数の教材を関連付けた「いじめ問題」を考える学習活動がユニット「いじめをゆるさない心」に設定されている。 ○「たくましく生きる力」については、自分自身と向き合い、話し合うことでより自分事として考えられるようになっていく。教材によっては、演じて考えようというページがあり、考えのヒントとなるようになっていく。「つなげよう」では更に他の場面で学びが生きるように工夫されている。「情報化」について、ネット上のルール、肖像権やプライバシー権について考える学習活動が「気に入らなかつた写真」などに設定されている。 ○「社会とかかわる力」については、自分だけでなく「みんな」を意識させる教材を扱っている。家族や友達、地域や世界の人々との関わりの中の自分の存在に目を向けさせるように設定されている。「働くことの大切さ」について、キャリア教育に関する『「働く」って、どういうこと？』、人・公共のために働く思いを取り上げた「神戸のふっこうは、ぼくらの手で」が掲載されている。</p>	<p>○第2学年以上の教材末の学習のてびきには、「つなげよう」が設けられており、他教科で学習する内容との関連付け、特別活動や学校行事との関連付け、関連する内容の図書の紹介などが示されている。 ○全学年を通して、様々な内容項目から「いじめ問題」に結び付く教材とコラムを組み合わせた「ユニット」が設定されており、「いじめ」をしない、させない、見過ごさない力が系統的に育成されるように工夫されている。 ○さまざまな地域題材や日本の伝統文化を取り扱った教材が、学年の発達段階に即して、全学年に配されている。写真などの資料も豊富に紹介され、児童が日本の伝統に親しみ、地域に愛着がもてるよう工夫されている。第3学年以上の巻末付録には、日本各地の伝統文化地域で取り組まれている活動などが紹介されている。 ○教科書全般にわたり、教材や挿絵に登場する人物や執筆者について性別による偏りがなく配慮がなされている。人種、身体的特徴についても多様性に配慮した挿絵や記述になっている。人権に関する知識を身につけ、さらに人権に対する意識を高めるために世界人権宣言や、子どもの権利条約、元ハンセン病患者の方を取り上げた教材もある。</p>	<p>○教材の構成は、基本的に「導入⇒教材⇒学びのてびき」で構成されている。「考え、議論する」ことを学習の中心に据え、登場人物への自我関与、問題解決的な学習、体験的な学習が可能となるよう構成されている。 ○「読み物」とは異なる形式で、挿絵などを使ったシンプルな状況設定をもとに、道徳的価値について話し合う教材も各学年にある。 ○巻末には、「学びの記録」という振り返りのページがある。第1～4学年はシールを活用した振り返り、第5、6学年は記述式のページになっている。 ○分量については、各学年の発達段階を考慮した分量となっている。（第1学年128ページ、第2学年160ページ、第3学年176ページ、第4学年184ページ、第5学年192ページ、第6学年208ページ） ○二次元コードが付いたページからは資料や動画、朗読などのコンテンツにアクセスできるようになっている。 ○B5変形判の大きさになっている。</p>	<p>○当該学年の配当漢字には全て振り仮名がついている。 ○キャラクター「こころん」が教材と児童の日常をつなぐ問いかけをして学びのヒントを示している。キャラクターきりりんは児童の考えた事と日常生活や、他教科・領域とつなげ、「もやもやん」は、自分の在り方についてなげかけている。 ○第1・2学年では、単語や文節の途中で改行しないようにできており、全学年を通して本文はユニバーサルデザインに配慮した書体を使用している。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 道徳 】 No.【 4 / 6 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
<p>日本文教出版 小学道徳 生きる力</p>	<p>○教育基本法にある「幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと」については、発達段階をふまえながら、家庭、学校、社会を創造する高い公共の精神を育むため、多様な教材が選択されている。「ぐっと深める」のページでは、「問題解決的な学習」や「体験的な学習」などの手法を用いた効果的な展開の様子を写真と共に示し、「児童のこれまでの多様な実践活動」を生かしながら学びを実現するための工夫が示されている。アクティブラーニングへの配慮がされている。「道徳のとびら」「道徳の学び方」のページでは学習内容にスムーズに入っていけるようにオリエンテーションページが配置されている。</p> <p>○教育基本法にある「正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと」については、人権尊重の視点から、多様性を尊重し、あらゆる差別や偏見をなくし、公正で公平な社会の実現に積極的に努めようとする心を育て、人との関わり大切さについて考えられる教材が配置されている。</p> <p>○学習指導要領に示された内容項目はそれぞれの学年において網羅されている。</p> <p>○「考える道徳」「議論する道徳」の趣旨をふまえ、学習方法が示され①気づく②考える・深める③見つめる・生かすとしQRコンテンツからさらに詳しく動画で具体例が視聴できる。</p>	<p>○「思いやる力」については、全学年の重点項目として、「親切、思いやり」の内容項目を扱っている。第1～4学年までは3つの教材が用意され、第5・6学年では2つの教材がある。「人権教育」について、複数の教材とコラムを関連付けた、いじめ問題について考える学習活動がユニット「いじめをなくすために」に設定されている。</p> <p>○「たくましく生きる力」につながる内容項目として、「善悪の判断、自律、自由と責任」を全学年の重点項目としている。第1・2・5学年では、「ぐっと深める」のページが用意されており、より身近で深められるようになっている。「情報化」について、携帯電話等の節度ある使い方や情報モラルについて考える学習活動が「めざせ！情報モラルの達人」などに設定されている。</p> <p>○「社会とかかわる力」につながる内容項目として、「規則の尊重」について重点的に扱っている。特に第4学年で「ぐっと深める」ページが2か所用意され、動作化を促しより身近な場面として考えさせる場をつくっている。「働くことの大切さ」について、キャリア教育に関する「ウイルスとの戦い父にエールを」、人・公共のために働く思いなどを取り上げた「ぼくの草取り体験」が掲載されている。</p>	<p>○「心のベンチ」のページでは、いじめ、情報モラル、SDGs、国際理解・伝統と文化・郷土愛、自己肯定感のテーマで各学年に1点ずつ配列している。更に他教科との関連についても表記されている。</p> <p>○いじめの防止について最も重要なテーマとして位置付けられていて、複数の教材が全学年で用意されている。またユニットで集中的に学ぶことでより深い学びへと到達させようという意図が感じられる。</p> <p>○児童にとって身近に感じられる、地域の特色を生かした地域教材の活用、開発にも配慮している。北海道から九州、沖縄まで全国各地の魅力的な素材が教材化されている。</p> <p>○SDGsの目標とのつながりを考えたページ「SDGsで考えよう」が第3学年以上に「ふろく」として設定されている。</p> <p>○児童の発達段階を考慮した内容になっている。第1学年では、「幼保小」の連携に配慮し、スタートカリキュラムを意識した内容。第2学年では、物事の意味やよさを自主的に判断すること、また、自己肯定感を育むことを意識した内容。第3・4学年では、自己理解や協力し助け合うこと。第5・6学年では、中学校との接続を視野によりよく生きる喜びと国家、社会の一員としての自覚を育てることを意識した内容となっている。</p>	<p>○学校行事や他教科の学習内容、伝統的な行事などを考慮して、教材が配列されている。</p> <p>○内容項目の分量が平均的に配分されている。主教材の他に「ふろく」として、3教材が配置されている。</p> <p>○分量については、ほぼ学年の発達段階を考慮した分量となっている。(第1学年152ページ、第2学年168ページ、第3学年184ページ、第4学年186ページ、第5学年184ページ、第6学年192ページ)</p> <p>○二次元コードが付いたページからは動画、音声、ワークシート授業で活用できる思考を整理するためのツール(道具箱)などのコンテンツにアクセスできるようになっている。</p> <p>○大きな判型判A B版を採用している。</p> <p>○別冊の「道徳ノート」が用意されていて、考える、話す、聞く、書くそれぞれの活動が促されている。</p>	<p>○内容項目を児童向けの言葉で表した「キーワード」が記載されている。</p> <p>○ユニバーサルデザインの視点から、多くの児童に見やすい色調、色の組み合わせ、フォントを使用している。</p> <p>○キャラクター「ココロウ」「4人の児童のキャラクター」によって導入から順に発問例が示されている。</p> <p>○教材文の前にリード文と主な登場人物が書かれ内容理解の一助となっている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 道徳 】 No.【 5 / 6 】

発行者 教科書名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
<p>光文書院 小学道徳 ゆたかな心</p>	<p>○教育基本法第2条に示された目標を踏まえ、現代的な課題に向き合い、答えが一つでない題材が吟味されており、児童が豊かな生き方を学ぶ教材が設けられている。</p> <p>○教育基本法第2条に迫るために、全学年各教材の冒頭に主題を設定し、道徳的価値の理解とともに、行為を生み出す心を感じ、学んだことを実践しようとする意欲と態度を育めるように配慮されている。</p> <p>○学習指導要領の内容の指導に当たって配慮すべき事項の「計画的・発展的な指導を行うこと」関しては、「何を、どのように学ぶのか」を明らかにし、道徳性を養う意義を子ども自らが考え理解し、学校や児童の実態などに即して弾力的に取り扱えるように、第1学年は6本、第2～6学年には5本の付録の教材がある。</p> <p>○「自らが考え、理解し、主体的に学習に取り組むこと」に関しては、学習後のふり返りを記述し、自分の考えを表現する力を育み、学習を継続的に深めることができるよう、巻末自己評価シート「学びの足あと」が設けられている。</p> <p>○「言語活動を充実すること」に関しては、コラム「ことばのたからもの」が配置され、人生の道標や支えとなるような名言を紹介し、教材とも関連させながら、言葉のもつ力を実感できるよう、工夫されている。</p>	<p>○「思いやる力」の「人権教育」について、複数の教材を関連付け、いじめ・人権について考える学習活動がユニット「いじめを生まない心」に設定されている。</p> <p>○「たくましく生きる力」の「情報化」について、情報の危険性についても理解したうえで、情報を有効活用するために「情報を有効活用するために」が設定されている。また、スマートフォンの使用時間について考える学習活動が「本当にだいじょうぶ？」に設定されている。</p> <p>○「社会とかかわる力」の「働くことの大切さ」について、キャリア教育に関する「ホペイロのヤマさん」、ボランティア等の活動に関わる人の思いを取り上げた「広村堤防の清掃ボランティア」が掲載されている。</p>	<p>○教科の目標達成に向けて、冒頭に「導入」、末尾に「まとめる（終末）」「ひろげる（発展）」が設定されており、1時間の授業の目的や流れが明確になっている。</p> <p>○冒頭の「導入」で児童の経験を想起させたり、主題に関わる問題意識をもたせたりすることで、内容に興味・関心を抱きやすくする工夫がされている。</p> <p>○多様な見方・考え方が実感できるようにするために、キャラクターを設定し、共感や気づき、考えるためのポイントや考えを広めるための見方などの問いかけを行い、児童の多面的・多角的な思考を促すように工夫されている。</p> <p>○「生命の尊厳」「自然」「伝統と文化」「先人の伝記」「スポーツ」「情報化への対応」などの課題を題材とした教材が、発達段階を考慮して全学年に設けられている。</p> <p>○道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てるために、各教材の末尾に「ひろげよう」があり、道徳の時間で学んだことを他教科や学校での活動、家庭生活、地域社会などへとつながりをもたせ広げていくためのポイントを掲示している。</p>	<p>○二次元コードのついたデジタルコンテンツが用意され、教材理解をサポートする写真や動画、登場する人物のメッセージなどを視聴することで、学習効果を高める工夫がされている。</p> <p>○判型は、A B判が採用され、児童の負担感の軽減のため、軽量化が図られている。</p> <p>○写真やイラストが引き立つようにレイアウトされ、児童の興味・関心や思考が深まるように、工夫されている。</p> <p>○表紙や本文には、見やすくなるように優しい色合いと不透明度向上した紙が使用されている。製本には針金を使用せず、表紙が丈夫で汚れにくくなるよう加工し、堅牢性を保ちながら環境にも配慮されている。</p> <p>○発達段階に応じて学年ごとの教材の分量が配慮されている。</p> <p>○児童にとってなじみのない言葉やわかりづらい言葉については脚注で説明し、それらが思考の妨げにならないように配慮されている。</p> <p>○教材内の登場人物をわかりやすくするために、必要に応じて教材の冒頭に登場人物を整理して表示している。</p>	<p>○本文や吹き出し、ルビなどに、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用し、デジタル教科書でも読みやすい書体が使われている。</p> <p>○児童の読み取りに差異が生じないように第3学年まではすべての漢字にふり仮名がつけられている。第4学年からは、当該学年以上の漢字にはふり仮名がつけられており、児童のつまずきが減るような工夫がされている。</p> <p>○すべての児童が自己肯定感をもって学習や生活を創造していきけるよう、登場人物の男女比やイラストの配色などが配慮されている。</p>

令和6～9年度小学校使用教科用図書調査票

教科名【 道徳 】 No.【 6 / 6 】

発 行 者 教 科 書 名	教育基本法、学校教育法及び 学習指導要領との関連	かながわ教育ビジョンとの関連	内 容	構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁	表 記 ・ 表 現
Gakken 新版 みんなの道徳	<p>○教育基本法第2条にある「幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと」については、全学年の巻頭部分にオリエンテーション「道徳の学習が始まるよ」という教材を配置したり、特設ページや脚注が配置されたりし、様々な箇所に配慮と工夫がされている。</p> <p>○教育基本法第2条の内容項目の教材が各学年において1～3教材あり、発達の段階を考慮して適切に扱っている。</p> <p>○学習指導要領に示されている「人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を培う」ことについては、「生命の尊さ」の項目は全学年の重点項目とし、各学年3教材を扱うとともに、「感動、畏敬の念」も各学年に配置している。</p> <p>○「自らが考え、理解し、主体的に学習に取り組むこと」に関しては、巻頭と巻末に児童が記入する欄を設けて、自身の成長を振り返り、課題や目標を見つけられるように工夫されている。</p> <p>○「言語活動を充実すること」に関しては、「深めよう」や「心のパスポート」が配置され、話し合いや記述などの言語活動が行えるようになっている。</p>	<p>○「思いやる力」の「人権教育」について、いじめ防止に関連する教材とコラム「心のパスポート」を関連付け、いじめ問題について考える学習活動が設定されている。</p> <p>○「たくましく生きる力」の「情報化」について、インターネットを使用する際の危険性や個人情報を書き込むことについての問題点を取り上げた学習活動が「私たちと情報」に設定されている。</p> <p>○「社会とかかわる力」の「働くことの大切さ」について、キャリア教育に関する「この思いをフェルトペンにたくして」、社会貢献について取り上げた「神戸のふっこうは、ぼくらの手で」が掲載されている。</p>	<p>○最重要テーマを「いのちの教育」とし、内容項目「生命の尊さ」の教材は全学年3教材用意されている。</p> <p>○一つのテーマのもと、内容項目が異なる2教材を連続して学ぶことができるユニット教材「いのちユニット」「多様性ユニット」「キャリアユニット」を設定し、児童がよりよく生きることについて多面的・多角的に考えを深めることができるように工夫されている。</p> <p>○最重要テーマ「いのちの教育」を土台にした、いじめ防止への取り組みのために、年間を通してバランスよく「いじめ防止」に関連する教材が配置され、いじめを生まない力を育めるように工夫されている。</p> <p>○現代的な課題を通して自分と自分を取り巻く社会や環境に目を向けて自らの生き方について考えられるように、人権・福祉教育、食育・健康教育、安全・防災、国際理解、平和、キャリア教育などに対応した教材を取り上げている。</p> <p>○情報化社会を生きるために必要な能力を身に付けて活用するために、情報の扱い方からコミュニケーションのあり方まで系統的に取り上げている。</p>	<p>○児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が示された教材が用意され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>○様々な分野で活躍する、現代を生きる人たちに関する教材や先人たちに関する教材などを含め、児童の心を引き込むような教材が多数掲載されている。</p> <p>○挿絵や写真、図版などを活用することができるよう、A B版型を採用し、児童の感性や学習意欲の向上につながるよう工夫されている。</p> <p>○全頁カラー刷りで、色彩は目に優しくソフトに仕上げられている。</p> <p>○製本は無線綴で開きやすく、PUR糊の使用による特殊加工が施されている。</p> <p>○目の負担が少ない色調の用紙が選択されている。</p>	<p>○児童の発達段階に応じて、文字は大きくし、全ての児童にとって読み違いを起こしにくいユニバーサルデザインフォントを使用し、カラーユニバーサルデザインに配慮している。</p> <p>○学年で学習する漢字や固有名詞にふりがなをつけるなど、漢字の学習状況に関わらず、読み進めることができるように配慮されている。</p> <p>○図表や挿絵、写真の配置は、視覚的にとらえやすいよう、本文との関係性に配慮している。</p> <p>○本文の記述は、できるだけ平易に理解しやすい表現にし、読みやすさに配慮した改行を施している。</p>